ページプリンター

LP-M5300シリーズ

セットアップガイド

本製品を使える状態にします。
以下の手順でセットアップしてください。

本書は製品の近くに置いてご活用ください。

マークの意味

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、製品本体が損傷したり、製品本体、プリンタードライバーやユーティリティーが正常に動作しなくなる場合があります。この表示は、本製品をお使いいただく上で必ずお守りいただきたい内容を示しています。

参考　補足説明や参考情報を記載しています。

☞　関連した内容の参照ページを示しています。

掲載画面

- お使いの機種によりイラストや表示される画面が異なる場合がありますのであらかじめご了承ください。
- 本書に掲載する Windows の画面は、特に指定がない限り Windows 7 の画面を使用しています。
- 本書に掲載する Mac OS X の画面は、特に指定がない限り Mac OS X v10.6.x の画面を使用しています。

Windows の表記

Microsoft® Windows® XP operating system 日本語版
Microsoft® Windows Server® 2003 operating system 日本語版
Microsoft® Windows Server® 2008 operating system 日本語版
Microsoft® Windows Server® 2008 R2 operating system 日本語版
Microsoft® Windows Vista® operating system 日本語版
Microsoft® Windows® 7 operating system 日本語版

本書では、各オペレーティングシステムをそれぞれ Windows XP、Windows Server 2003、Windows Server 2008（R2 含む）、Windows Vista、Windows 7 と表記しています。また、これらの総称名として「Windows」を使用しています。

Mac OS の表記

本書では、Mac OS X、OS X の総称として、Mac OS X と表記しています。

モデル名の表記とイラスト

- 本書では、本製品の製品名を下記のように表記しています。
  LP-M5300　：標準モデル
  LP-M5300A ：ADF モデル
  LP-M5300F ：ファクスモデル
- 本書では、LP-M5300A のイラストを使用して各種手順を説明しています。

商標

EPSON、EXCEED YOUR VISION、EPSON ESC/P および ESC/Page はセイコーエプソン株式会社の登録商標です。

EPSON ステータスモニタはセイコーエプソン株式会社の商標です。

EPSON Scan is based in part on the work of the Independent JPEG Group.

Apple、Mac、Macintosh、Mac OS、OS X、AppleTalk、Bonjour、ColorSync および TrueType は米国およびその他の国で登録された Apple Inc. の商標です。

Microsoft、Windows、Windows Server、Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

Adobe は Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の登録商標です。

ご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がありましたら弊社までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品が、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不適当に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。

電子マニュアルの見方

本製品に付属されているソフトウェアディスクには、PDF 形式の電子マニュアルが収録されています。

電子マニュアルを見るには、Adobe Reader® やプレビュー（Mac OS X）などの PDF 閲覧用ソフトウェアが必要です。

ソフトウェアディスクを起動して、右の画面で［表示］をクリックすると、PDF を収録したフォルダーが開きます。

1. 使用上のご注意

本製品を安全にお使いいただくために、製品をお使いになる前には、必ず本書および製品に添付されておりますマニュアルをお読みください。本製品のマニュアルの内容に反した取り扱いは、故障や事故の原因になります。本製品のマニュアルは、製品の不明点をいつでも解決できるように、手元に置いてお使いください。

記号の意味

本書および製品付属のマニュアルでは、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作・取り扱いについて次の記号で警告表示をしています。内容をよくご理解の上で本文をお読みください。

⚠警 告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠注 意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および財産の損害の可能性が想定される内容を示しています。

	高温による傷害の可能性を示しています。
	してはいけない行為（禁止行為）を示しています。
	分解禁止を示しています。
	濡れた手で製品に触れることの禁止を示しています。
	特定の場所に触れることの禁止を示しています。
	製品が水に濡れることの禁止を示しています。
	必ず行っていただきたい事項（指示、行為）を示しています。
	電源プラグをコンセントから抜くことを示しています。
	アース接続して使用することを示しています。

設置上のご注意

⚠警 告

本製品の通風口を塞がないでください。
通風口を塞ぐと内部に熱がこもり、火災になるおそれがあります。
布などで覆ったり、風通しの悪い場所に設置しないでください。
また、マニュアルで指示された設置スペースを確保してください。
☞ 22 ページ「5. 設置」

⚠注 意

不安定な場所、他の機器の振動が伝わる場所に設置・保管しないでください。
落ちたり倒れたりして、けがをするおそれがあります。

油煙やホコリの多い場所、水に濡れやすいなど湿気の多い場所に置かないでください。
感電・火災のおそれがあります。

本製品を持ち上げる際は、無理のない姿勢で作業してください。
無理な姿勢で持ち上げると、けがをするおそれがあります。

本製品は重いので、1 人で運ばないでください。
開梱や移動の際は 2 人以上で運んでください。
本製品の質量は以下を参照してください。
☞『操作ガイド』（電子マニュアル）－「付録」－「仕様」－「プリンターの仕様」

本製品を持ち上げる際は、マニュアルで指示された箇所に手を掛けて持ち上げてください。
他の部分を持って持ち上げると、本製品が落下したり、下ろす際に指を挟んだりして、けがをするおそれがあります。
本製品の持ち上げ方は以下を参照してください。
☞ 4 ページ「本製品の持ち方」

本製品を移動する際は、前後左右に 10 度以上傾けないでください。
転倒などによる事故のおそれがあります。

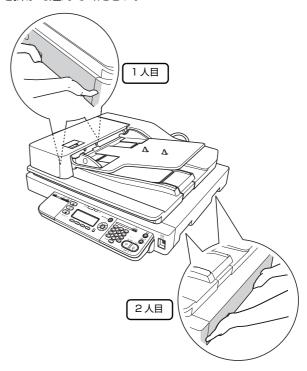
⚠注意
本製品を、キャスター（車輪）付きの台などに載せる際は、キャスターを固定して動かないようにしてから作業を行ってください。 作業中に台などが思わぬ方向に動くと、けがをするおそれがあります。
増設カセットユニット、プリンター台、キャビネットは必ず設置可能な組み合わせで使用してください。 転倒などによる事故のおそれがあります。
本製品の組み立て作業（開梱、セットアップなど）は、梱包材を作業場所の外に片付けてから行ってください。 滑ったり、つまずいたりして、けがをするおそれがあります。

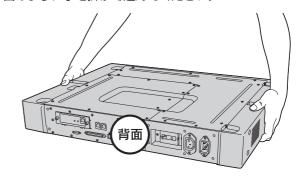
本製品の持ち方

プリンター部

必ず 2 人で持ち上げてください。前後でプリンターを持ち、イラストを参照して手を掛けて運んでください。

スキャナーユニット

必ず 2 人で持ち上げてください。図のように取っ手に手を掛けて運んでください。

コントローラボックス

図のように手を掛けて運んでください。

取り扱い上のご注意

⚠警告

煙が出たり、変なにおいや音がするなど異常状態のまま使用しないでください。
感電・火災のおそれがあります。
異常が発生したときは、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。

異物や水などの液体が内部に入ったときは、そのまま使用しないでください。
感電・火災のおそれがあります。
すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。

マニュアルで指示されている箇所以外の分解は行わないでください。
安全装置が損傷し、レーザー光漏れ・定着ユニットの異常過熱・高圧部での感電など事故のおそれがあります。

お客様による修理は、危険ですから絶対にしないでください。

本製品の内部や周囲でエアダスターやダストスプレーなど、可燃性ガスを使用したエアゾール製品を使用しないでください。
引火による爆発・火災のおそれがあります。

各種ケーブルは、マニュアルで指示されている以外の配線をしないでください。
発火による火災のおそれがあります。また、接続した他の機器にも損傷を与えるおそれがあります。

製品内部の、マニュアルで指示されている箇所以外には触れないでください。
感電や火傷のおそれがあります。

開口部から内部に、金属類や燃えやすい物などを差し込んだり、落としたりしないでください。
感電・火災のおそれがあります。

操作パネルのディスプレイが破損したときは、中の液晶に十分注意してください。
万一以下の状態になったときは、応急処置をしてください。

- 皮膚に付着したときは、付着物を拭き取り、水で流し石けんでよく洗い流してください。
- 目に入ったときは、きれいな水で最低 15 分間洗い流した後、医師の診断を受けてください。
- 飲み込んだときは、水で口の中をよく洗浄し、大量の水を飲んで吐き出した後、医師に相談してください。

⚠注意

本製品の上に乗ったり、重いものを置かないでください。
特に、子どものいる家庭ではご注意ください。倒れたり壊れたりして、けがをするおそれがあります。また、ガラス部分が割れてけがをするおそれがあります。

各種ケーブルやオプションを取り付ける際は、取り付ける向きや手順を間違えないでください。
火災やけがのおそれがあります。
マニュアルの指示に従って、正しく取り付けてください。

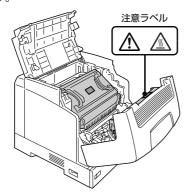
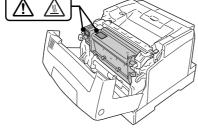
本製品を移動する際は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、全ての配線を外したことを確認してから行ってください。
コードが傷つくなどにより、感電・火災のおそれがあります。

電源投入時および印刷中は、排紙ローラー部に指を近づけないでください。
指が排紙ローラーに巻き込まれ、けがをするおそれがあります。用紙は、完全に排紙されてから手に取ってください。

詰まった用紙を取り除く際は、用紙や用紙カセットを無理に引き抜かないでください。また、不安定な姿勢で作業しないでください。
急に用紙や用紙カセットが引き抜けると、勢いでけがをするおそれがあります。

本製品を保管・輸送するときは、傾けたり、立てたり、逆さまにしないでください。
トナーが漏れるおそれがあります。

⚠注意

使用中にプリンターのカバーAを開けたときは、注意ラベルで示す定着ユニットに触れないでください。
内部は高温になっているため、火傷のおそれがあります。

下記のような条件を避けて使用してください。
お使いの環境条件によっては、排気臭を不快に感じることがあります。
- 製品の環境条件外での使用
- 狭い部屋での複数ページプリンターの使用
- 換気が悪い場所での使用
- 上記条件下での長時間連続稼働

紙詰まりの状態で放置しないでください。
定着ユニットが過熱し、発煙・発火による火災のおそれがあります。

各カバーの開閉の際は本体とカバーの接合部（継ぎ目）に手を近づけないでください。
指や手を挟んで、けがをするおそれがあります。

電源に関するご注意

⚠警告

AC100V以外の電源は使用しないでください。
感電・火災のおそれがあります。

電源プラグは、ホコリなどの異物が付着した状態で使用しないでください。
感電・火災のおそれがあります。

⚠警告

電源プラグは刃の根元まで確実に差し込んで使用してください。
感電・火災のおそれがあります。

付属の電源コード以外は使用しないでください。また、付属の電源コードを他の機器に使用しないでください。
感電・火災のおそれがあります。

破損した電源コードを使用しないでください。
感電・火災のおそれがあります。
電源コードが破損したときは、エプソンの修理窓口にご相談ください。
また、電源コードを破損させないために、以下の点を守ってください。
- 電源コードを加工しない
- 電源コードに重いものを載せない
- 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない
- 熱器具の近くに配線しない

濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
感電のおそれがあります。

電源コードのたこ足配線、テーブルタップやコンピューターなどの裏側にある補助電源への接続はしないでください。
発熱して火災になるおそれがあります。
家庭用電源コンセント（AC100V）から直接電源を取ってください。

電源プラグは定期的にコンセントから抜いて、刃の根元、および刃と刃の間を清掃してください。
電源プラグを長期間コンセントに差したままにしておくと、電源プラグの刃の根元にホコリが付着し、ショートして火災になるおそれがあります。

電源プラグをコンセントから抜くときは、コードを引っ張らずに、電源プラグを持って抜いてください。
コードの損傷やプラグの変形による感電・火災のおそれがあります。

本製品の電源を入れたままでコンセントから電源プラグを抜き差ししないでください。
感電・火災のおそれがあります。

⚠警告

漏電事故防止のため、接地接続（アース）を行ってください。
アース線（接地線）を取り付けない状態で使用すると、感電・火災のおそれがあります。電源コードのアースを以下のいずれかに取り付けてください。
- 電源コンセントのアース端子
- 銅片などを 65cm 以上地中に埋めた物
- 接地工事（D 種）を行っている接地端子

アース線の取り付け / 取り外しは、電源プラグをコンセントから抜いた状態で行ってください。ご使用になる電源コンセントのアースを確認してください。アースが取れないときは、販売店にご相談ください。

次のような場所にアース線を接続しないでください。
- ガス管（引火や爆発の危険があります）
- 電話線用アース線および避雷針（落雷時に大量の電気が流れる可能性があるため危険です）
- 水道管や蛇口（配管の途中がプラスチックになっているとアースの役目を果たしません）

⚠注意

長期間ご使用にならないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。

漏電保護回路について

本製品の背面には漏電保護回路が付いています。本製品に漏電が起こったときに、電気回路を自動的に遮断して漏電や火災を防ぐためのものです。この機能を使用するにはアース線を取り付けていないと正常に動作しませんので、必ず電源プラグから出ているアース線を取り付けてください。

1ヶ月に 1 度は漏電保護回路が正常に動作するか確認してください。確認方法は以下の通りです。

① 本製品の電源を切ります。
電源コードはコンセントに接続した状態にしておいてください。

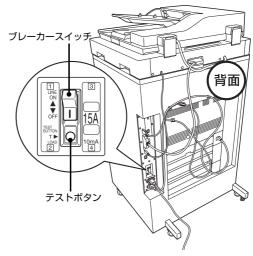
② 先の細い棒などで、テストボタンを押します。
ブレーカースイッチが［OFF］の状態になれば正常です。

③ 正常に動作したら、ブレーカースイッチを［ON］に戻します。
テストボタンが解除されます。

異常などがあるときは、お買い上げの販売店またはエプソンサービスコールセンターにご相談ください。

 本書裏表紙

消耗品のご注意

⚠警告

消耗品（トナーカートリッジ、感光体ユニット）を、火の中に入れないでください。
トナーが飛び散って発火し、火傷するおそれがあります。

こぼれたトナーを電気掃除機で吸い取らないでください。
こぼれたトナーを掃除機で吸い取ると、電気接点の火花などにより、内部に吸い込まれたトナーが粉じん発火するおそれがあります。床などにこぼれてしまったトナーは、ほうきで掃除するか中性洗剤を含ませた布などで拭き取ってください。

⚠注意

消耗品（トナーカートリッジ、感光体ユニット）は、子どもの手の届かない場所に保管してください。
取り扱いを誤ってけがをしたり、トナーが漏れるおそれがあります。

こぼれたトナーを吸引したり、皮膚に触れないようにしてください。
トナーは人体に無害ですが、処理時にはマスクや手袋を着用してください。

⚠注意

トナーが手や服などに付いてしまったり、目や口に入ってしまったときは、以下の処置をしてください。

- 皮膚に付着したときは、水や石けんでよく洗い流してください。
- 衣服に付着したときは、すぐに水で洗い流してください。
- 目に入ったときは、水でよく洗い流してください。
- 口に入ったときは、すぐに吐き出してください。吸引してしまったときは、その環境から離れ、多量の水でよくうがいをしてください。異常がある場合は、速やかに医師に相談してください。

印刷用紙の端を手でこすらないでください。
用紙の側面は薄く鋭利なため、けがをするおそれがあります。

消耗品（トナーカートリッジ、感光体ユニット）を交換するときは、周囲に紙などを敷いてください。
トナーがこぼれて、プリンターの周囲や衣服などに付いて汚れるおそれがあります。

2. 付属品の確認

プリンター部、スキャナーユニット（コントローラボックス同梱）、付属品が梱包されているスターターキットの 3 箱で構成されています。次のものがそろっていること、それぞれに損傷がないことを確認してください。万一足りないものがある場合や損傷している場合は、お買い上げの販売店にご連絡ください。

プリンター部

□プリンター本体

スキャナーユニット

□スキャナー（ファクスモデル /ADF モデル）

□予備用ワンタッチキーシート（2 枚　ファクスモデルのみ）

□スキャナー（標準モデル）

□コントローラボックス

□専用プリンター電源コード

□専用スキャナーケーブル

□電源コード

□専用プリンターケーブル

次ページへ続きます。

スターターキット

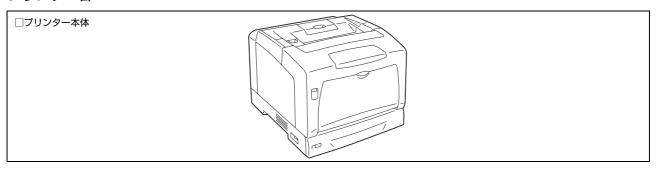
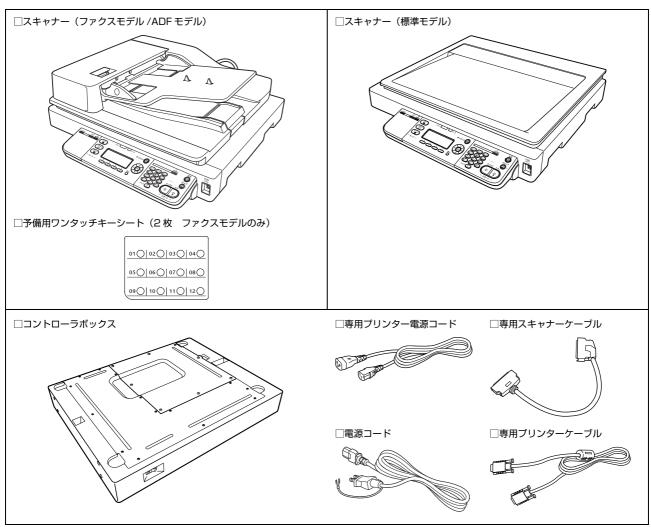
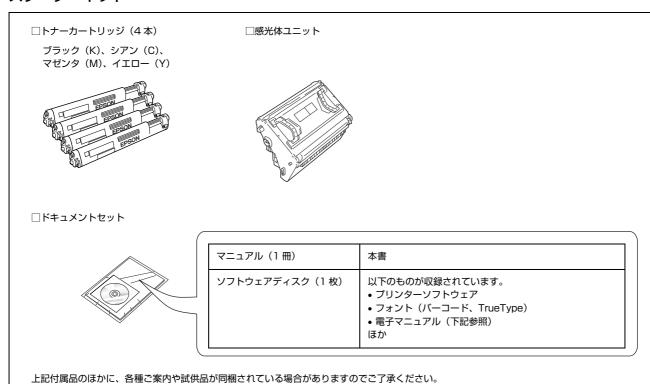
□トナーカートリッジ（4 本）

ブラック（K）、シアン（C）、
マゼンタ（M）、イエロー（Y）

□感光体ユニット

□ドキュメントセット

マニュアル（1 冊）	本書
ソフトウェアディスク（1 枚）	以下のものが収録されています。 • プリンターソフトウェア • フォント（バーコード、TrueType） • 電子マニュアル（下記参照） ほか

上記付属品のほかに、各種ご案内や試供品が同梱されている場合がありますのでご了承ください。

USB ケーブルや LAN ケーブルは付属していません。接続ケーブルは別途ご用意ください。

マニュアルのご紹介

セットアップガイド（本書）	開梱してから本製品を使えるようにするまでの手順を掲載しています。
操作ガイド（電子マニュアル）	使い方の概要、トラブル対処法、ソフトウェアの説明などを掲載しています。ソフトウェアディスクに収録されています。
ネットワークガイド（電子マニュアル）	本製品をネットワーク環境で使用するための情報を掲載しています。ソフトウェアディスクに収録されています。
EpsonNet Print の使い方（電子マニュアル）	EpsonNet Print を使用するための情報を掲載しています。EpsonNet Print は、Windows 標準のネットワーク印刷以外で印刷するときに使用するソフトウェアです。ソフトウェアディスクに収録されています。

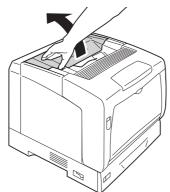
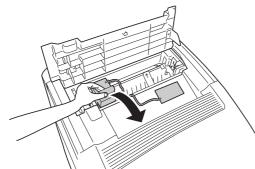
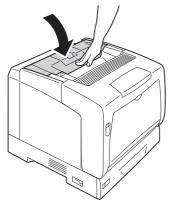
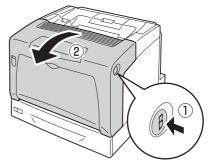
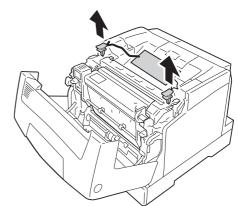
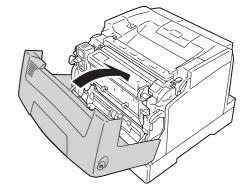
3. 保護材の取り外し

本製品を設置する前に、プリンター部、スキャナーユニット、コントローラボックスそれぞれの保護材を取り外してください。なお、保護材の形状や個数、貼付場所などは予告なく変更されることがありますのでご了承ください。

!重要	テープや保護材を外さないまま電源を入れると故障の原因となります。

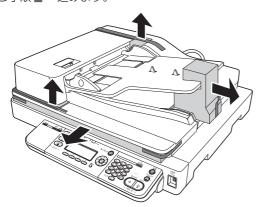
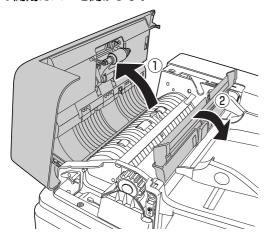
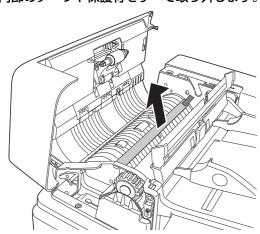
プリンター部

1 プリンター本体に貼られているテープをすべてはがします。

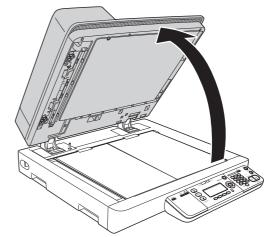
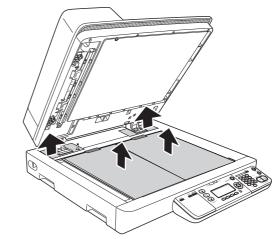
2 カバー D を開けます。

3 保護材を取り外します。

4 カバー D を閉じます。

5 B ボタンを押してカバー A を開けます。

6 ひもを上に引っ張り、保護材を取り外します。

7 カバー A を閉じます。

以上で終了です。

スキャナーユニット

1 **スキャナーに貼ってあるテープや保護材をすべて取り外します。**

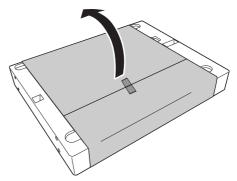
標準モデルに保護材はありません。テープをはがしたら手順 4 へ進みます。

2 **ファクスモデル /ADF モデルの場合は、ADF（オートドキュメントフィーダー）カバーと内部の開閉カバーを開けます。**

3 **内部のテープや保護材をすべて取り外します。**

!重要

ADF 内部にある透明シートには触れないでください。コピー品質の悪化や紙詰まりの原因になります。

4 **原稿カバーを開けます。**

5 **内部の保護材を取り外します。**

以上で終了です。

コントローラボックス

コントローラボックスに貼ってある保護材を取り外します。

以上で終了です。

続いてプリンター部とコントローラボックスにオプションを取り付けます。

オプションを取り付けない場合は、本製品を設置場所に移動します。

☞ 22 ページ「5. 設置」

4. オプションの取り付け

オプションは取り付け前に損傷のないことを確認してください。万一、足りないものがある場合や損傷している場合は、お買い上げの販売店にご連絡ください。コインまたはプラスドライバーを使用しますので、あらかじめ用意してください。

⚠警告
- マニュアルで指示されている箇所以外の分解は行わないでください。
  安全装置が損傷し、レーザー光漏れ、定着ユニットの異常過熱・高圧部での感電など事故のおそれがあります。
- 製品内部の、マニュアルで指示されている箇所以外には触れないでください。
  感電や火傷のおそれがあります。

⚠注意
- 本製品を持ち上げる際は、無理のない姿勢で作業してください。
  無理な姿勢で持ち上げると、けがをするおそれがあります。
- 本製品は重いので、1 人で運ばないでください。
  開梱や移動の際は 2 人以上で運んでください。
  本製品の質量は以下を参照してください。
  ☞『操作ガイド』（電子マニュアル）－「付録」－「仕様」－「プリンター仕様」
- 本製品を持ち上げる際は、マニュアルで指示された箇所に手を掛けて持ち上げてください。
  他の部分を持って持ち上げると、プリンターが落下したり、下ろす際に指を挟んだりして、けがをするおそれがあります。
  本製品の持ち上げ方は以下を参照してください。
  ☞ 4 ページ「本製品の持ち方」
- 本製品を移動する際は、前後左右に 10 度以上傾けないでください。
  転倒などによる事故のおそれがあります。
- 本製品の組み立て作業（開梱、セットアップなど）は、梱包材を作業場所の外に片付けてから行ってください。
  滑ったり、つまずいたりして、けがをするおそれがあります。
- 各種ケーブルやオプションを取り付ける際は、取り付ける向きや手順を間違えないでください。
  火災やけがのおそれがあります。マニュアルの指示に従って、正しく取り付けてください。

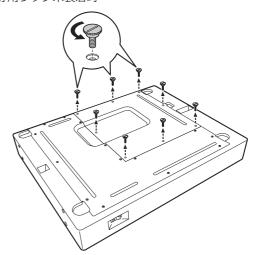
増設メモリー

増設メモリーを取り付ける手順を説明します。

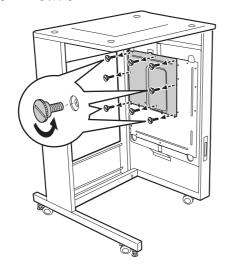
!重要
- 静電気放電によって部品に損傷が生じるおそれがあります。作業の前に必ず、接地されている金属に手を触れるなどして、身体に帯電している静電気を放電してください。
- 増設メモリーは慎重に取り扱ってください。必要以上に力をかけると、部品を損傷するおそれがあります。

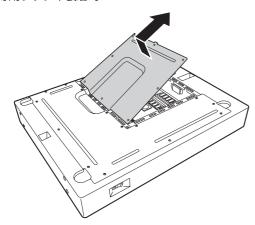
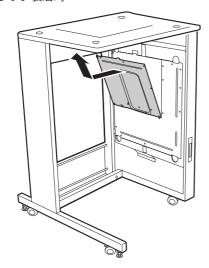
1 **本製品の電源が入っているときは、主電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。**

2 **コントローラボックスのネジ(8本)を外します。**

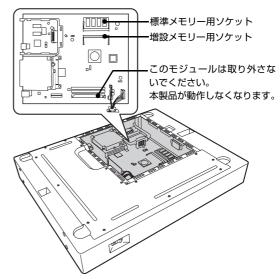
専用ラック未装着時

参考

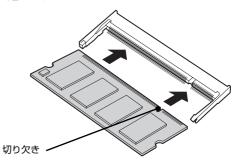
コントローラボックスの上にスキャナーユニットを設置している場合は、スキャナーユニットを降ろしてから作業してください。

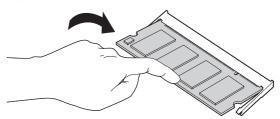
専用ラック装着時

3 カバーを取り外します。

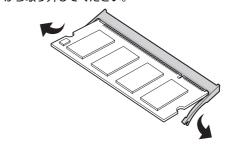
専用ラック未装着時

専用ラック装着時

!重要

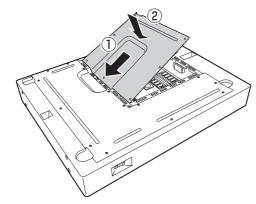
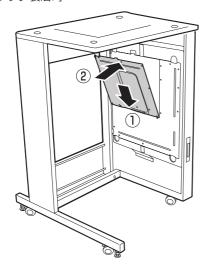
カバーを外した際に足元にカバーを落とさないよう、注意してください。

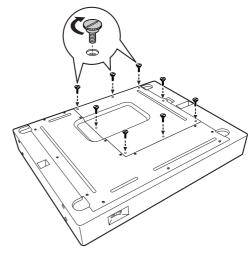
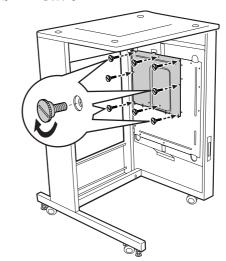
4 メモリー用ソケットの装着位置を確認します。

5 メモリーを取り付けます。

メモリーの切り欠きがソケット内部の凸部に合うように差し込み、メモリーの両端に均等に力をかけて押し込みます。

6 メモリーを軽く押します。

カチッと音がして、ソケットの両端がメモリーを挟みます。

参考

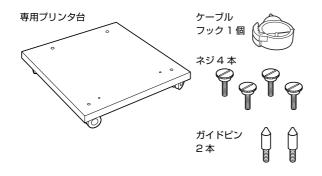
作業をやり直すときやメモリーを抜きたいときは、メモリーを挟んでいるソケットの両端を外側に広げてから取り外してください。

7 **カバーを取り付けます。**

専用ラック未装着時

専用ラック装着時

8 **ネジ（8 本）で固定します。**

専用ラック未装着時

専用ラック装着時

以上で終了です。

他のオプションを取り付けないときは、本製品を設置場所に移動します。

☞ 22 ページ「5. 設置」

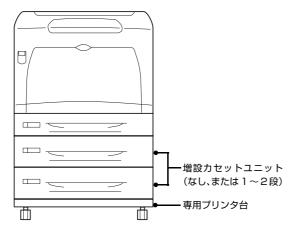
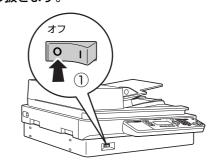
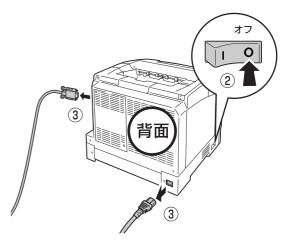
専用プリンタ台

⚠注意

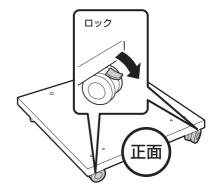
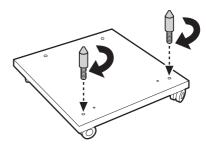
- キャスターを固定して動かないようにしてから作業を行ってください。
  作業中に台が思わぬ方向に動くと、けがをするおそれがあります。
- 専用プリンタ台は必ず設置可能な組み合わせで使用してください。転倒などによる事故のおそれがあります。

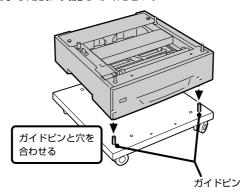
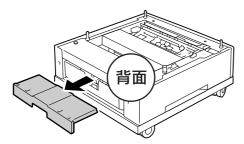
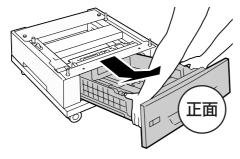
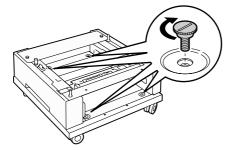
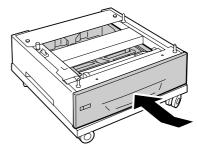
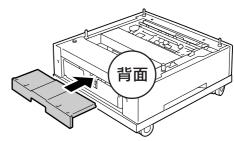
組み合わせ図

専用プリンタ台は、増設 1 段カセットユニットまたはプリンター本体に直接取り付けられます。ここでは、増設 1 段カセットユニットを例に説明します。

プリンター本体も同様の手順で取り付けできます。

本製品に増設 1 段カセットユニットを取り付けるときは、専用プリンタ台の使用をお勧めします。

1 本製品の電源が入っているときは、主電源とプリンターの電源を切り、専用プリンターケーブルと専用プリンター電源コードをプリンター部から抜きます。

2 平らな場所に置き、前側のキャスター 2 箇所をロックします。

移動時以外はロックして使用してください。

3 ガイドピンを 2 箇所取り付けます。

4 増設 1 段カセットユニットを載せます。

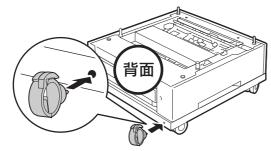
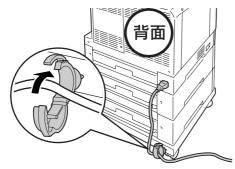
増設 1 段カセットユニットの上にプリンター本体を載せる作業は、専用プリンタ台への取り付けがすべて終了した後に実施してください。

5 増設 1 段カセットユニットの背面カバーを取り外します。

6 用紙カセットを取り外します。

7 同梱のネジ（4 本）で固定します。

8 取り外した用紙カセットをセットします。

9 取り外した背面カバーをセットします。

以上で終了です。

専用プリンタ台に増設 1 段カセットユニットを取り付けた場合は、続いて 2 段目の増設 1 段カセットユニットまたはプリンター本体を取り付けます。

☞ 19 ページ「増設 1 段カセットユニット」

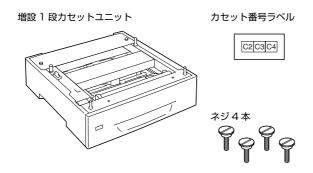
ケーブルフックの使い方

電源コードがキャスターに巻き付いたり抜けたりするのを防止するために使用します。

1 **ケーブルフックを取り付けます。**

2 **電源コードを電源コネクターに接続した後、ケーブルフックに通します。**

以上で終了です。

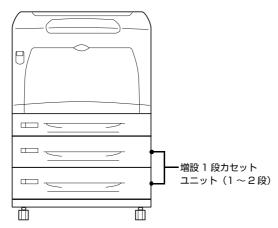
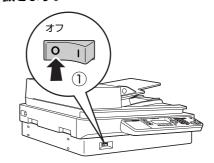
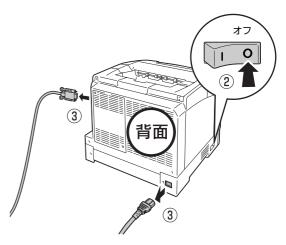
他のオプションを取り付けないときは、本製品を設置場所に移動します。

☞ 22 ページ「5. 設置」

増設 1 段カセットユニット

> ⚠注 意
> - 本製品を、キャスター（車輪）付きの台などに載せる際は、キャスターを固定して動かないようにしてから作業を行ってください。
>   作業中に台が思わぬ方向に動くと、けがをするおそれがあります。
> - 増設1段カセットユニットは必ず設置可能な組み合わせで使用してください。転倒などによる事故のおそれがあります。

組み合わせ図

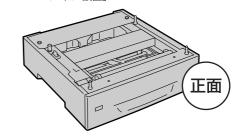
増設カセットユニットを取り付ける手順を説明します。

本製品に増設 1 段カセットユニットを取り付けるときは、専用プリンタ台の使用をお勧めします。

1 **本製品の電源が入っているときは、主電源とプリンターの電源を切り、専用プリンターケーブルと専用プリンター電源コードをプリンター部から抜きます。**

2 **専用プリンタ台を取り付ける場合は、あらかじめ増設 1 段カセットユニットの下に取り付けておきます。**

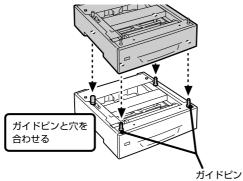
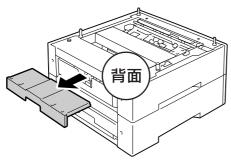
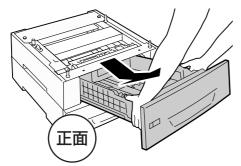
☞ 16 ページ「専用プリンタ台」

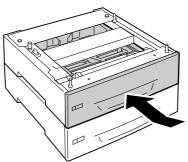
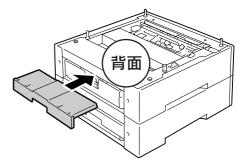
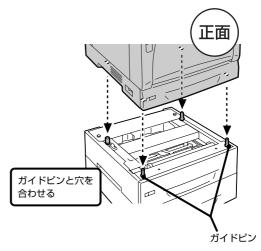
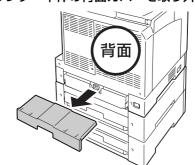
3 **増設 1 段カセットユニットを、設置する平らな場所に置きます。**

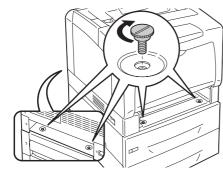
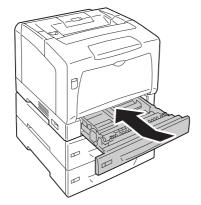
設置に適した場所は以下を参照してください。

☞ 22 ページ「5. 設置」

1 段のみ増設する場合は 10 に進みます。

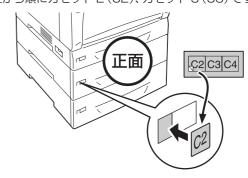
2 段増設する場合は 4 に進みます。

4 増設 1 段カセットユニットを重ねます。

5 重ねたユニットの背面カバーを取り外します。

6 重ねたユニットの用紙カセットを取り外します。

7 同梱のネジ（4 本）で固定します。

8 取り外した用紙カセットをセットします。

9 取り外した背面カバーをセットします。

10 プリンター本体を載せます。

11 プリンター本体の背面カバーを取り外します。

12 プリンター本体の用紙カセットを取り外します。

13 同梱のネジ（4 本）で固定します。

14 取り外した用紙カセットをセットします。

15 取り外した背面カバーをセットします。

16 カセット番号のラベルを貼り付けます。

上から順にカセット 2（C2）、カセット 3（C3）です。

> **参考**
> 本製品では C4 のラベルは使用しません。

以上で終了です。

他のオプションを取り付けないときは、本製品を設置場所に移動します。

☞ 22 ページ「5. 設置」

5. 設置

本製品の設置に適した場所と設置方法を説明します。

設置場所

次のような場所に設置してください。

- 本製品の質量に十分耐えられる、水平で安定した場所
  『操作ガイド』（電子マニュアル）－「付録」－「仕様」－「プリンターの仕様」－「物理的特性」
- 本製品の底面または専用ラック底面の脚が確実に載る、本製品の底面または専用ラック底面よりも広い場所
- 風通しの良い場所
- 本製品の通風口を塞がない場所
- 専用の電源コンセントが確保できる場所
- 用紙のセットや印刷した用紙の取り出しが無理なく行える場所
- 以下の環境条件を満たす場所
  『操作ガイド』（電子マニュアル）－「付録」－「仕様」－「プリンター仕様」－「使用環境」

!重要

- 以下のような場所には設置しないでください。動作不良や故障の原因となります。

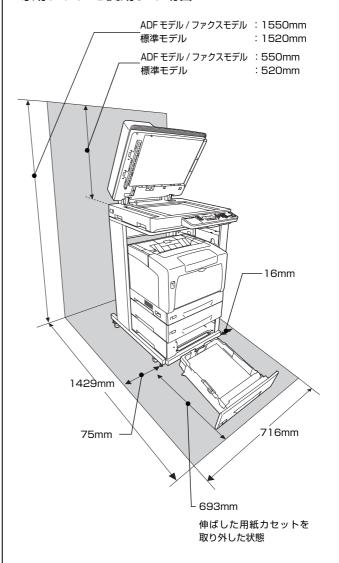
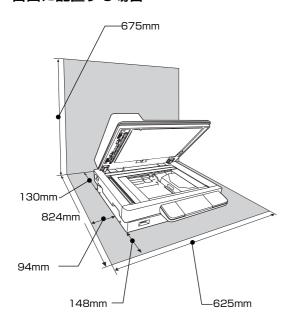
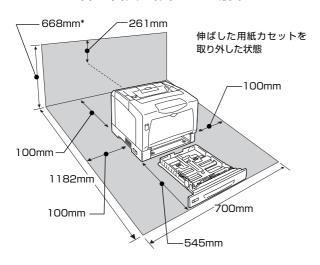
直射日光の当たる場所	ホコリや塵の多い場所
温度変化の激しい場所	湿度変化の激しい場所
火気のある場所	水に濡れやすい場所
揮発性物質のある場所	冷暖房器具に近い場所
震動のある場所	加湿器に近い場所
テレビ・ラジオに近い場所	

- 本製品より広く平らな場所に設置してください。
  本製品の底面より小さい台の上に設置すると、プリンター部底面のゴム製の脚が台からはみ出てしまうため、内部機構に無理な力がかかり、印刷や紙送りに悪影響を及ぼします。

静電気の発生しやすい場所では、市販の静電防止マットなどを使用して静電気の発生を防いでください。

設置スペース

消耗品の交換や普段のお手入れに支障のないよう、以下のスペースを確保して設置してください。

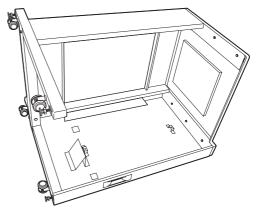
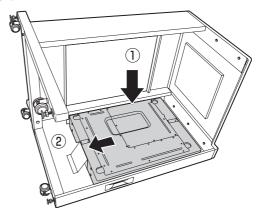
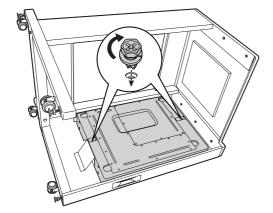
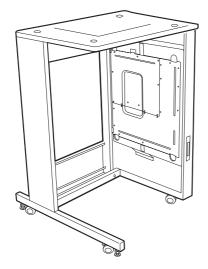
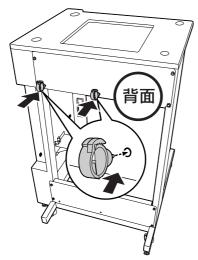
専用ラックを使用する場合

スキャナーユニット / コントローラボックスを自由に配置する場合

プリンター部を自由に配置する場合

* オプションの増設カセットユニット 2 段と専用プリンタ台を装着した場合は 1035mm

本製品の設置

専用ラックを使用する場合

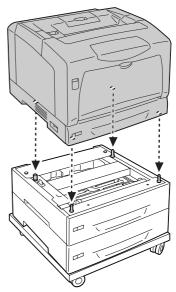
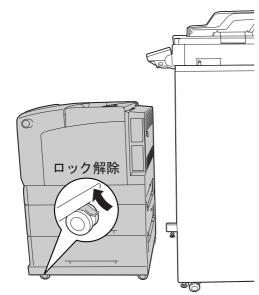
始めにコントローラボックスを専用ラックに取り付けて、スキャナーユニット、プリンター部の順に設置します。ケーブル類や電源コードを接続するまでは、設置スペースより広いスペースを確保してください。

専用ラックの組み立ては、専用ラックに添付のマニュアルを参照してください。

1 右側面板を下にして専用ラックを置きます。

2 コントローラボックスをゴム脚を下にして図のように取り付け、専用ラックの底面側に寄せます。

3 専用ラックに同梱のネジ（2 本）で固定します。

4 専用ラックを起こします。

5 まだ取り付けていない場合は、専用ラックに同梱のケーブルフック 2 個をラック背面に取り付けます。

6 スキャナーユニット底面のゴム脚が、専用ラック上面のくぼみにはまるように設置します。

7 プリンター部を専用プリンタ台に載せます。

増設 1 段カセットユニットを使用する場合は、増設 1 段カセットユニットを 1 段ずつ専用プリンタ台に取り付けていき、最後にプリンター部本体を取り付けます。

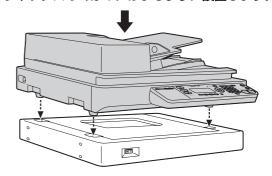
16 ページ「専用プリンタ台」手順 2 ～ 9
19 ページ「増設 1 段カセットユニット」

8 専用プリンタ台のキャスターのロックを解除し、プリンター部をラックの前まで移動します。

以上で終了です。

続いて、付属品の取り付けとパネル設定をします。

自由に配置する場合

コントローラボックスの上にスキャナーユニットを載せます。プリンター部は、コントローラボックスとスキャナーユニットの近くに設置します。プリンター部背面とコントローラボックス背面でケーブル類が接続できるスペースを確保してください。

1 ゴム脚を下にし、主電源スイッチが手前にくるようにコントローラボックスを設置します。

2 スキャナーユニット底面のゴム脚がコントローラボックスのくぼみにはまるように設置します。

3 プリンター部を設置場所に移動します。

プリンター部背面とコントローラボックス背面でケーブル類が接続できるスペースを確保してください。

以上で終了です。

続いて、付属品の取り付けとパネル設定をします。

6. 付属品の取り付けとパネル設定

電源コードと消耗品 (トナーカートリッジ、感光体ユニット) を取り付ける手順を説明します。

ケーブル類の取り付け

ここでは、専用ラックを使用する場合のケーブル類の取り付け方法を説明します。自由に配置する場合も、同様の手順で取り付けできます。

専用ケーブル他

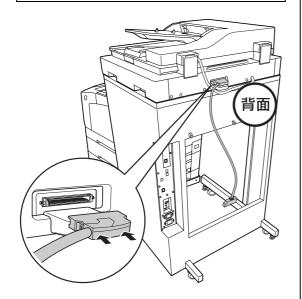
スキャナーユニットから専用スキャナーケーブルと USB ケーブルを、プリンター部から専用プリンターケーブルを、コントローラボックスに接続します。

専用スキャナーケーブル

1 スキャナーユニット背面のコネクターに専用スキャナーケーブルを接続します。

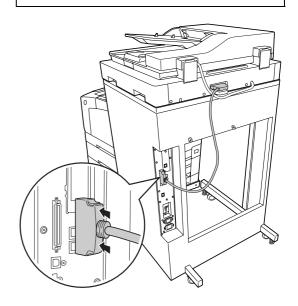
コネクターの取り付け方向に注意して、カチッと音がするまで差し込みます。

!重要

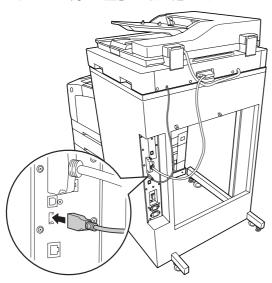
ケーブルコネクターの左右部分がカチッと音がするまで確実に差し込まれたことを確認してください。正しく接続されないと動作不良の原因になります。

2 コントローラボックス背面のコネクターに、専用スキャナーケーブルのもう片方を接続します。

コネクターの取り付け方向に注意して、カチッと音がするまで差し込みます。

!重要

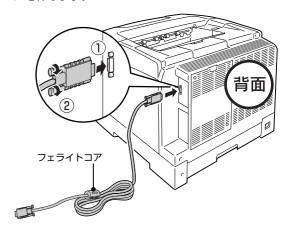
ケーブルコネクターの上下部分がカチッと音がするまで確実に差し込まれたことを確認してください。正しく接続されないと動作不良の原因になります。

USB ケーブル

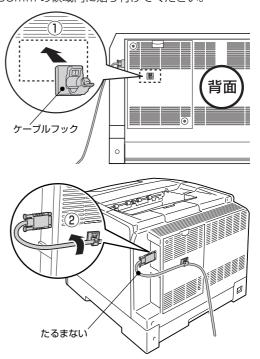
1 **スキャナーユニット背面の USB ケーブルをコントローラボックス背面の USB コネクターに接続します。**

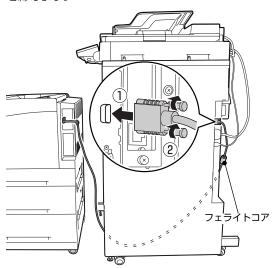
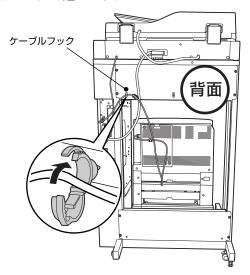
コネクターの向きに注意して差し込みます。

専用プリンターケーブル

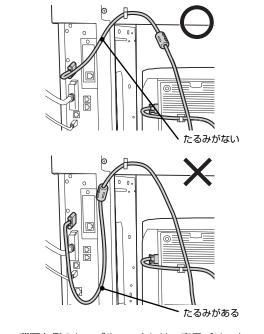
> **!重要**
>
> 消耗品の取り付けや交換で、プリンター部を専用ラックから引き出す際、ケーブルが抜けないように正しく取り付けてください。

1 **プリンター部右側面のコネクターに専用プリンターケーブルを接続します。**

ケーブルはフェライトコアが付いていない側をコネクターの取り付け方向に注意して差し込み、両側のネジを締めます。

2 **ケーブルフックをプリンター部背面に貼り付け、ケーブルを通します。**

ケーブルフックは下図の点線で示した約 30 × 50mm の領域内に貼り付けてください。

3 **専用プリンターケーブルのもう一方を、専用ラックの内側を通してコントローラボックス背面のコネクターに接続します。**

ケーブルはフェライトコアが付いている側をコネクターの取り付け方向に注意して差し込み、両側のネジを締めます。

4 **コントローラボックス側にケーブルの余裕を持たせないように、背面左側のケーブルフックにケーブルを通します。**

!重要

- コントローラボックス側にケーブルの余裕を持たせてケーブルをフックに通すと、プリンター部を引き出せなくなることがあります。

- 背面左側のケーブルフックには、専用プリンターケーブルと専用プリンター電源コード以外は通さないでください。

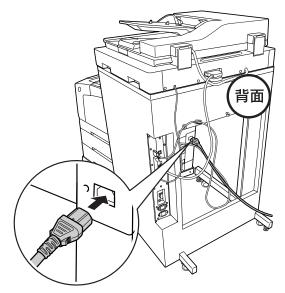
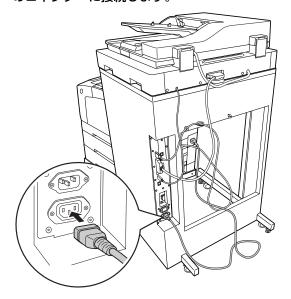
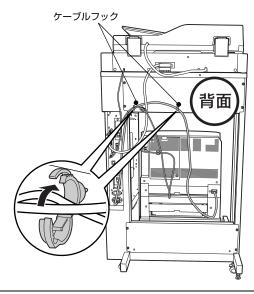
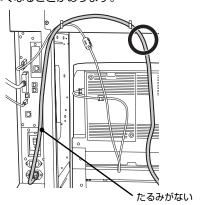
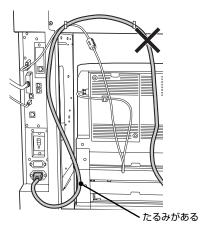
次に電源コードを接続します。

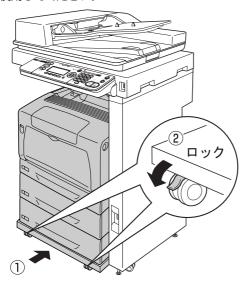
電源コード

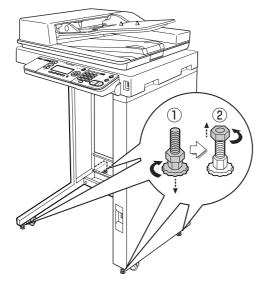
専用プリンター電源コードと電源コードを接続し、電源を入れます。

> **!重要**
> 消耗品の取り付けや交換で、プリンター部を専用ラックから引き出す際、ケーブルが抜けないように正しく取り付けてください。

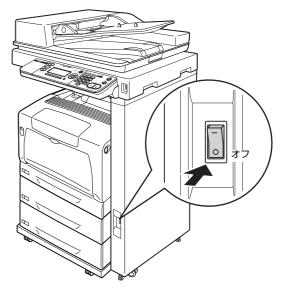
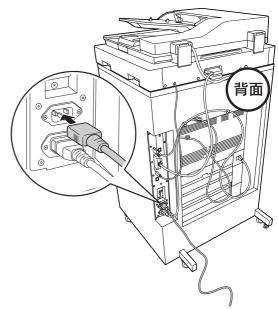
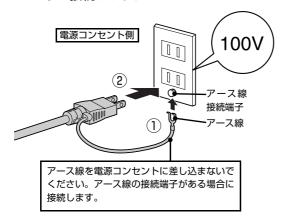
専用プリンター電源コード

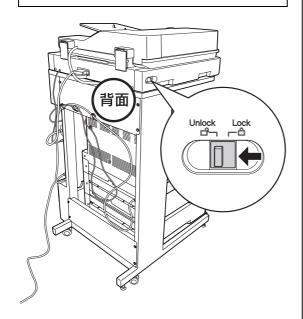
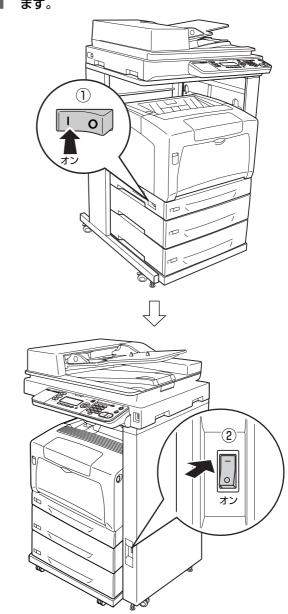
1 プリンター部背面のコネクターに専用プリンター電源コードを接続します。

2 コードのもう片方をコントローラボックス背面のコネクターに接続します。

3 コントローラボックス側にケーブルの余裕を持たせないように、ケーブルフック 2 箇所にコードを通します。

> **!重要**
> - コントローラボックス側にコードの余裕を持たせてコードをフックに通すと、プリンター部を引き出せなくなることがあります。
>
>
>
>
>
>
>
> - 背面左側のケーブルフックには、専用プリンターケーブルと専用プリンター電源コード以外は通さないでください。
> - 背面右側のケーブルフックには、専用プリンター電源コード以外は通さないでください。

4 **プリンター部を専用ラックの奥まで押し込み、専用プリンタ台のキャスター２箇所をロックします。**

移動時以外は専用プリンタ台のキャスターを固定して使用してください。

5 **専用ラックのアジャスター４箇所を調節し、動かないようにナットで固定します。**

移動時以外は専用ラックを固定して使用してください。

電源コード

> ⚠警告
>
> 漏電事故防止のため、接地接続（アース）を行ってください。
>
> アース線（接地線）を取り付けない状態で使用すると、感電・火災のおそれがあります。電源コードのアースを以下のいずれかに取り付けてください。
>
> - 電源コンセントのアース端子
> - 銅片などを 65cm 以上地中に埋めたもの
> - 接地工事（第３種）を行っている接地端子
>
> アース線の取り付け / 取り外しは、電源プラグをコンセントから抜いた状態で行ってください。ご使用になる電源コンセントのアースを確認してください。アースが取れないときは、販売店にご相談ください。

1 **主電源がオフ（○）の位置になっていることを確認します。**

2 **コントローラボックスに電源コードを接続します。**

3 アース線を接続端子に接続し、電源プラグをコンセントに接続します。

4 スキャナー左側面の輸送用固定ロックを解除位置（Unlock）にスライドさせます。

> **!重要**
> 輸送用固定ロックは、輸送時以外はロックしないでください。

5 プリンター部の電源、主電源の順に電源を入れます。

以上で終了です。

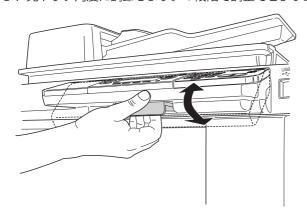
続いて、操作パネルで日時を設定します。

パネルの設定

操作パネルを見やすい角度に調整し、日付時刻を設定します。

パネル角度調整

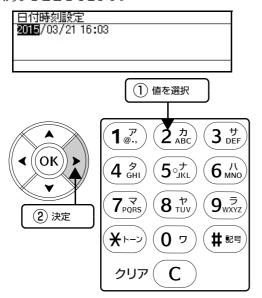
操作パネルの角度を調整します。

操作パネルの下にあるレバーに指を掛け、手前に引いたまま、見やすい角度に調節します。4 段階で調整できます。

日付時刻設定

操作パネル上で、西暦、日付、時刻を設定します。

> **参考**
>
> 日付時刻の設定は、[各種設定] ボタン－ [共通設定] － [デバイス設定] － [日付時刻設定] で変更することもできます。
> ☞『操作ガイド』(電子マニュアル) －「操作パネルによる設定 / 確認」

1. **操作パネルのテンキーを押して「西暦」を合わせ、[▶] ボタンを押します。**

   数字は、[▲] ボタンまたは [▼] ボタンを押して入力することもできます。

2. **テンキーを押して「月」を合わせ、[▶] ボタンを押します。**

3. **テンキーを押して「日」を合わせ、[▶] ボタンを押します。**

4. **テンキーを押して「時」を合わせ、[▶] ボタンを押します。**

5. **テンキーを押して「分」を合わせ、[OK] ボタンを押します。**

以上で終了です。

続いて、消耗品を取り付けます。

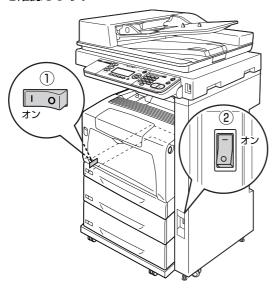
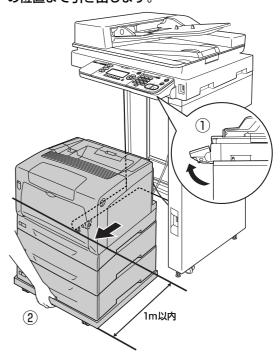
消耗品の取り付け

消耗品は、トナーカートリッジ、感光体ユニットの順番で取り付けます。

トナーカートリッジ

!重要

トナーカートリッジ取り付け後、操作パネルやステータスシートのトナー残量表示が 100% にならないことがあります。これは、取り付け後の通常動作（現像ユニットへのトナー充てん）のためであり、プリンターまたはカートリッジの故障ではありません。
この通常動作はプリンター外へトナーを排出しているわけではないので、カタログなどで案内している印刷可能ページ数は変わりません。

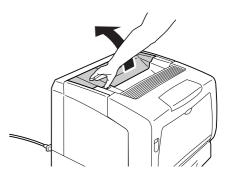
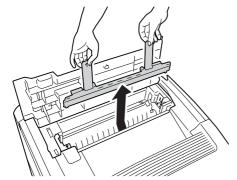
1 **プリンター部の電源と主電源が入っていることを確認します。**

2 **専用ラックを使用している場合は、操作パネルの角度を水平にしてから、プリンター部を下図の位置まで引き出します。**

!重要

- プリンターを引き出すときは、下部を持って引き出してください。カバー A の上部を持ってプリンター部を引き出さないでください。
- 専用プリンター電源コードが抜けないように注意してプリンター部を引き出してください。

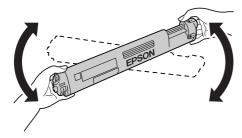
3 **操作パネルで、取り付けるトナーカートリッジの色を確認します。**

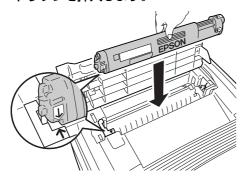
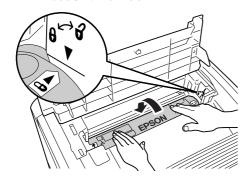
最初に「Y トナーカートリッジを取り付けてください」と表示されますので、イエロー（Y）のトナーカートリッジを取り付けます。

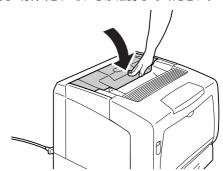
続いて、マゼンタ（M）、シアン（C）、ブラック（K）の順にメッセージが表示されますので、3 ～ 9 を繰り返して 4 色すべてのトナーカートリッジを取り付けます。

4 **左側のくぼみに指をかけて、カバー D を開けます。**

5 **保護材を取り外します。**

!重要

保護材を取り外さないとトナーカートリッジが取り付けられません。
保護材を取り外さないまま、トナーカートリッジを無理にセットして動作をさせると、故障の原因となります。

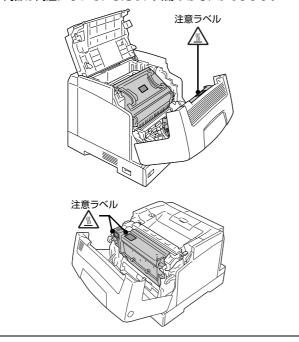
6 **操作パネルに表示されている色のトナーカートリッジを箱から取り出し、5～6回振ります。**

7 **挿入口の色を確認し、矢印を合わせてトナーカートリッジを挿入します。**

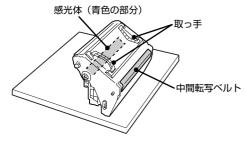
8 **両手でトナーカートリッジを軽く押さえながら、手前側から奥側に回し、マークの矢印とプリンター部側の矢印を合わせます。**

9 **カバーDを閉じます。**

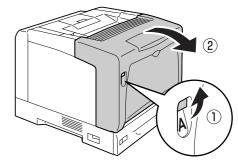
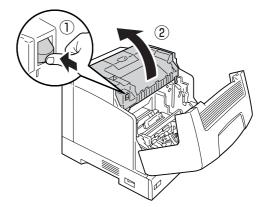
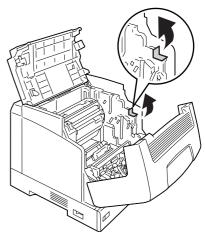
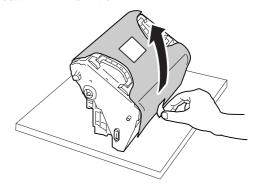
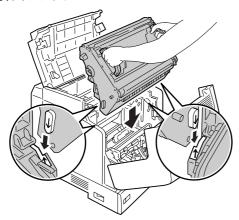
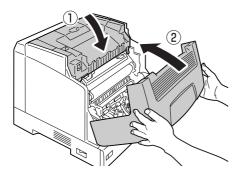
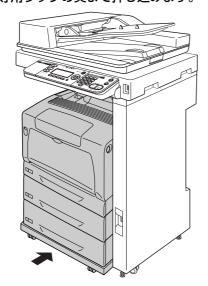
カバーD が閉じないときは、トナーカートリッジが正しく挿入されているか確認してください。

10 **3～9を繰り返し、4色すべてのトナーカートリッジを取り付けます。**

感光体ユニット

⚠注意

使用中にプリンター部のカバー A を開けたときは、注意ラベルで示す定着ユニットに触れないでください。
内部は高温になっているため、火傷のおそれがあります。

!重要

- 感光体ユニットの感光体（青色の部分）と中間転写ベルトには絶対に手を触れないでください。また、感光体の表面に物をぶつけたり、こすったりしないでください。手の脂が付いたり、傷や汚れが付くと印刷品質が低下します。
- 感光体（青色の部分）と中間転写ベルトの表面に傷が付かないよう平らな台の上に置いてください。

- 感光体ユニットを直射日光や強い光に当てないでください。室内の明かりの下でも 3 分以上放置しないでください。感光体ユニットをプリンター部に装着せずに放置する場合は、保護シートを取り付け、光が当たらないように専用の遮光袋（購入時に感光体ユニットが入っていた袋）に入れてください。

1 A レバーを押し上げて、カバー A を開けます。

2 ボタンを押して、排紙トレイを開けます。

3 テープをすべてはがします。

4 新しい感光体ユニットを遮光袋から取り出し、保護シートを取り外します。

5 感光体ユニットの取っ手を持ち、矢印を合わせて挿入します。

6 排紙トレイ、カバー A の順に閉じます。

7 専用ラックを使用している場合は、プリンター部を専用ラックの奥まで押し込みます。

以上で終了です。

標準モデル /ADF モデルの場合

ステータスシートを印刷して、本製品が正しく動作するか確認します。

41 ページ「8. 本製品の動作確認」

ファクスモデルの場合

ファクス機能を使用するための基本的な情報を設定します。次ページに進みます。

7.ファクス機能の初期設定（ファクスモデル）

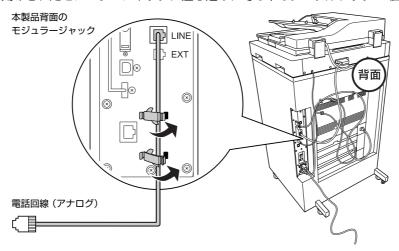
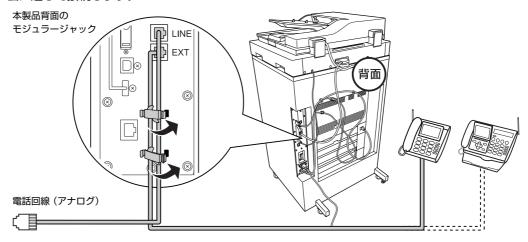
ここでは、ファクスを送受信するための初期設定の手順を説明します。

!重要

電話回線との接続は、次の点に注意してください。

- 接続できる電話回線は、次の通りです。
  - 加入電話回線（PSTN）
  - 自営構内回線（PBX）
- 次の電話回線では正常に動作しない可能性があります。
  - 上記の回線以外（NCC 回線、デジタル回線、F ネットなど）
  - 加入電話回線との間に TA、スプリッター、ADSL ルーターなどの各種アダプターを接続した場合
  - 多機能電話機の場合（留守番電話、外付け電話 /FAX 自動切り換えなど）
- 次の電話回線では使用できません。
  - ADSL や光ファイバー等の IP 電話接続
  - 各種サービス（割り込み電話など）の提供を受けている電話回線
  - その他、電話回線の状況や地域などの条件により、ご使用になれない場合があります。
- 一般の電話機は、市販の電話台などに置いてください。スキャナーユニットや、プリンター部の上には置かないでください。

電話回線の接続

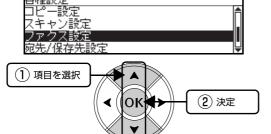
- 電話回線を LINE と刻印されたモジュラージャックに差し込み、その下のケーブルフック 2 個に通して接続します。

- 電話回線を本製品および電話機で兼用する場合、電話機は EXT と刻印されたモジュラージャックに差し込み、その下のケーブルフック 2 個に通して接続します。

ISDN 回線、ADSL 回線、自営回線（内線電話）での接続イメージは、エプソンのホームページでご確認ください。
http://www.epson.jp/

回線の設定

ファクス通信のための回線を設定します。

対応回線の設定

1 **操作パネルの［各種設定］ボタンを押します。**
［各種設定］画面が表示されます。

2 **［▲］または［▼］ボタンを押して［ファクス設定］を選択し、［OK］ボタンを押します。**

3 **［▲］または［▼］ボタンを押して［基本設定］を選択し、［OK］ボタンを押します。**

4 **［回線種別：XXXX］（XXXX は設定されている回線種別）を確認します。**

設定	説明
PSTN	Public Switched Telephone Network の略。 ご利用の環境に電話交換機などがない場合は、こちらを選択します。
PBX	Private Branch Exchange の略。 ご利用の環境に電話交換機などがあり、内線電話システムなどを用いている場合はこちらを選択します。

変更が必要な場合は、次の手順 5 に進みます。

変更の必要がない場合は、次項の「ダイヤル種別の設定」に進みます。

5 **［OK］ボタンを押します。**
ここでは、PSTN から PBX へ設定変更を行う場合を例に説明します。

6 **［▲］または［▼］ボタンを押して［PBX］を選択し、［OK］ボタンを押します。**
［OK］ボタンの押下で、設定が有効になります。

以上で終了です。

続いて、ダイヤル種別を設定します。

ダイヤル種別の設定

1 **［▲］または［▼］ボタンを押して［ダイヤル種別：XXXX］（XXXX は設定されているダイヤル種別）を選択します。**

2 **［ダイヤル種別：XXXX］（XXXX は設定されているダイヤル種別）を確認します。**

設定	説明
トーン	「ピッポッパッ」という音がするタイプの回線
10PPS/ 20PPS	ダイヤル回線の場合に選択します。 10pps または 20pps どちらを選択するかは、電話利用時の契約内容をご確認ください。

変更が必要な場合は、次の手順 3 に進みます。

変更の必要がない場合は、次項の「自局情報の設定」に進みます。

3 **［OK］ボタンを押します。**
ここでは、プッシュボタン回線から 10PPS/20PPS 回線へ設定変更する場合を例に説明します。

4 **［▲］または［▼］ボタンを押して［10pps］または［20PPS］を選択し、［OK］ボタンを押します。**
［OK］ボタンの押下で、設定が有効になります。

以上で終了です。

続いて、自局情報を設定します。

自局情報の設定

設定した自局情報は、送信ファクスに印字されます。

参考

- 全角文字で登録したいときは、EpsonNet Config を使用してください。EpsonNet Config の使い方は、以下を参照してください。
  『操作ガイド』（電子マニュアル）－「宛先 / 保存先の登録方法」－「EpsonNet Config から登録する」
- 送信ファクスに自局番号や発信者名を表示させたくない場合は、操作パネルの［各種設定］ボタンー［ファクス設定］－［送信設定］－［発信元記録］を［しない］に設定します。
  『操作ガイド』（電子マニュアル）－「ファクスを使う前に」

1 **［▲］または［▼］ボタンを押して［自局情報］を選択し、［OK］ボタンを押します。**

2 **［▲］または［▼］ボタンを押して［名称］を選択し、［OK］ボタンを押します。**

3 **テンキーを押して自局名称を入力し、［OK］ボタンを押します。**

［F4］ボタンを押すと、英・数・カナの入力モードが切り替わります。

入力を間違えたときは［クリア］ボタンを押して消去し、入力し直します。

4 **［▲］または［▼］ボタンを押して［番号］を選択し、［OK］ボタンを押します。**

5 **テンキーを押して、自局番号を入力して、［OK］ボタンを押します。**

［*］キーを押すと「+」、［#］キーを押すとスペースを入力することができます。

入力を間違えたときは［クリア］ボタンを押して消去し、入力し直します。

6 **番号の入力が終わったら、いずれかのモードボタンを押します。**

操作パネルの表示は、押したモードボタンの画面になります。

以上で終了です。

続いて、ステータスシートを印刷して、本製品が正しく動作するか確認します。

ファクスの宛先登録は、以下を参照してください。

『操作ガイド』（電子マニュアル）－「操作パネルの使い方」－「宛先 / 保存先の登録方法」

8. 本製品の動作確認

ステータスシートを印刷して、正しく印刷できるか、オプションが正しく取り付けられているかを確認します。動作確認は標準の用紙カセットに A4 サイズの用紙をセットして実施してください。

用紙のセット

ここでは、A4 サイズの用紙を標準の用紙カセットにセットする方法を説明します。

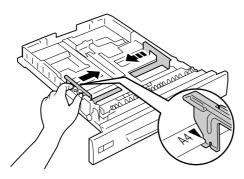
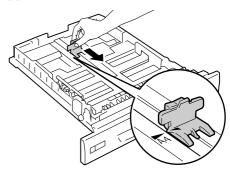
!重要

- 印刷中は、用紙カセットを引き出さないでください。
- 用紙カセットを勢いよく押し込まないでください。用紙がずれて、斜め送りや紙詰まりになるおそれがあります。

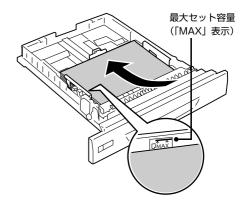
参考

A4 サイズ以外の用紙のセット方法や、MP トレイ、オプションの用紙カセットへのセット方法は、以下を参照してください。
☞『操作ガイド』（電子マニュアル）－「印刷」－「用紙のセットと排紙」

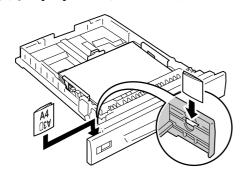
1 **用紙カセットを引き抜きます。**

2 **用紙ガイド（左右）のツマミをつまんで、A4 の位置に合わせます。**

3 **用紙ガイド（後）のツマミをつまんで、A4 の位置に合わせます。**

!重要

用紙ガイドは、セットする用紙のサイズに合わせてください。用紙サイズに合っていないと、給紙不良や紙詰まり、エラーの原因となります。

4 **用紙の四隅をそろえ、印刷する面を上にして横置きにセットします。**

!重要

最大セット容量を超えて用紙をセットすると、正常に給紙できないことがあります。

5 **用紙サイズラベルを【A4】にしてセットします。**
購入時は【A4】にセットされています。

6 **用紙カセットを本製品にセットします。**

続いて、本機が正常に動作するかを確認します。

動作確認

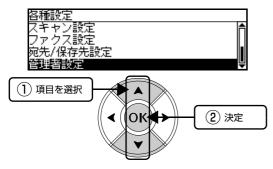
正しくセットアップできたかの確認手順を説明します。

パスワードの設定

本製品では、［設定モード］の設定値を変更する場合の管理者パスワードを設定できます。管理者パスワードを設定すると、設定値を変更しようとした場合に、パスワードの入力が必要になるように設定できます。

ここでは、管理者パスワードの設定方法について説明します。

1 **［各種設定］ボタンを押して、メニューを表示します。**

2 **［▲］または［▼］ボタンを押して［管理者設定］を選択し、［OK］ボタンを押します。**

3 **テンキーで管理者パスワードを入力し、［OK］ボタンを押します。**
初期設定ではパスワードなしになっているため、入力せずに［OK］ボタンを押します。

4 **［▲］または［▼］ボタンを押して［パスワード設定］を選択し、［OK］ボタンを押します。**

5 **［▲］または［▼］ボタンを押して［パスワードの変更］を選択し、［OK］ボタンを押します。**

6 **テンキーで現在のパスワードを入力し、［OK］ボタンを押します。**
初期設定ではパスワードなしになっているため、入力せずに［OK］ボタンを押します。

7 **テンキーで新しいパスワードを入力し、［OK］ボタンを押します。**

8 **再度新しいパスワードを入力します。**
手順 7 の作業を繰り返します。

9 **［▲］または［▼］ボタンを押して［パスワード制限範囲］を選択し、［OK］ボタンを押します。**

設定項目	意味
制限しない	本製品のすべての設定項目の変更に対して、パスワードの入力を要求しません。
I/F　項目のみ	インターフェイスの設定値を変更する場合にパスワードの入力が必要になります。
全項目	実行機能も含めすべての機能にパスワードの入力が必要になります。

パスワードは、ソフトウェア EpsonNet Config（Windows）/（Mac OS）と本製品の操作パネルでの設定で共通に使用するものです。それぞれのユーティリティーを使う場合やパネル設定を行う場合は、パスワードの管理に注意してください。

10 **モードの初期画面になるまで［戻る］ボタンを押します。**
設定モードが終了します。

以上で終了です。

続いてステータスシートを印刷します。

ステータスシートの印刷

ステータスシートを印刷して、正しく印刷できるか、オプションが正しく取り付けられているかを確認します。

1 **操作パネルの［各種設定］ボタンを押します。**
［各種設定］画面が表示されます。

2 **［▲］または［▼］ボタンを押して［システム情報］を選択し、［OK］ボタンを押します。**

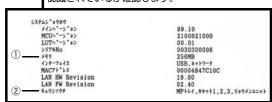
3 **［▲］または［▼］ボタンを押して［レポート印刷］を選択し、［OK］ボタンを押します。**

4 **［▲］または［▼］ボタンを押して［ステータスシート］を選択し、［OK］ボタンを押します。**
データランプが点滅し、ステータスシートが印刷されます。

5 **ステータスシートが印刷されたか確認します。**
次のようなステータスシートが印刷できれば、本製品の印刷機能は正常に機能しています。

ステータスシートの印刷例

オプションを取り付けた場合は、
認識されているか確認します。

ｼｽﾃﾑｼﾞｮｳﾎｳ	
ﾒｲﾝﾊﾞｰｼﾞｮﾝ	99.10
MCUﾊﾞｰｼﾞｮﾝ	2100021000
LUTﾊﾞｰｼﾞｮﾝ	00.01
ｼﾘｱﾙNo	0030300006
① ﾒﾓﾘ	256MB
ｲﾝﾀｰﾌｪｲｽ	USB,ﾈｯﾄﾜｰｸ
MACｱﾄﾞﾚｽ	00004847C10C
LAN HW Revision	19.00
LAN FW Revision	02.40
② ｷｭｳｼｿｳﾁ	MPﾄﾚｲ,ｶｾｯﾄ1,2,3,ﾘｮｳﾒﾝﾕﾆｯﾄ

① メモリ
　標準メモリー（256MB）と増設メモリーの合計
② キュウシソウチ
　「カセット 2,3」が増設カセットユニット
　「リョウメンユニット」が自動両面ユニット

6 **［戻る］ボタンを押します。**
設定モードが終了します。

［コピー］、［スキャン］などの各モードボタンを押しても設定モードを終了できます。

以上で終了です。

続いて、スキャナー機能の確認をします。

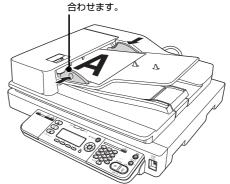
ステータスシートのコピー

先ほど印刷したステータスシートをコピーして、本製品のコピー機能が正常に機能しているかを確認します。

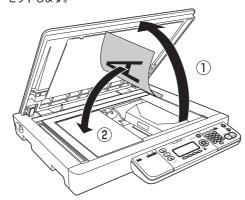
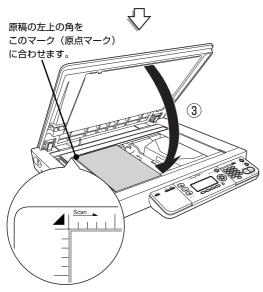
1 **前項で印刷したステータスシートを 1 枚セットします。**
ADF/ ファクスモデルは、「ADF での確認」と「原稿台での確認」を実施してください。

ADF(オートドキュメントフィーダー)での確認

① ADF に、取り込む面（印刷面）を上にして
ステータスシートを差し込みます。

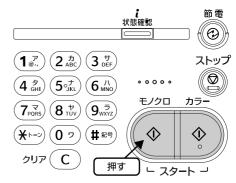
② 用紙ガイドをステータスシートの側面に
合わせます。

原稿台での確認

① 原稿カバーを開けます。

② 取り込む面（印刷面）を下にして、ステータスシートをセットします。

③ 原稿カバーを閉じます。

2 **［コピー］ボタンを押して、コピーモードに切り替えます。**

コピーモード画面が表示されます。

3 **［モノクロ］のスタートボタンを押して、コピーを実行します。**

4 **排紙トレイにコピー結果が出力されるか確認します。**

正常にコピーされていれば、本製品のスキャナー機能は正常に動作しています。

5 **セットしたステータスシートを取り除きます。**

以上で本製品のセットアップはすべて終了です。

本製品をコンピューターと接続して使用する場合は、以下のページに進んでください。

USB 接続の場合：

☞ 45 ページ「ローカル（直接）接続」

ネットワーク接続の場合：

☞ 49 ページ「ネットワーク（LAN）接続」

すぐにコピー / ファクス / スキャン機能を使用する場合は、『操作ガイド』（電子マニュアル）を参照してください。

9. コンピューターの接続と設定

プリンターとコンピューターをケーブルで接続し、プリンタードライバーなどのソフトウェアのインストールと設定を行います。本書に記載されていないOSについては、エプソンのホームページでご確認ください。

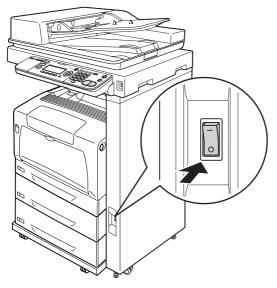
http://www.epson.jp/

個別にインストールするときは、ソフトウェア一覧を選択してください。

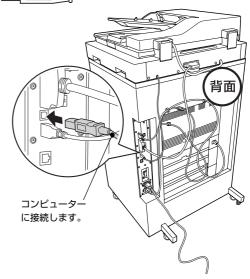
ローカル(直接)接続

USBケーブルで本製品とコンピューターをローカル（直接）接続します。

1 **本製品の主電源を切ります。**

参考

プリンター部の電源を切る必要はありません。

2 **コネクターの向きに注意して、本製品とコンピューターにケーブルを接続します。**

例：USBケーブルの場合

!重要

USBケーブルをネットワークインターフェイスコネクターに接続しないでください。プリンター本体とUSBケーブル双方のコネクターが破損するおそれがあります。

続いて、以下に進んでください。

Windows：
☞ 46ページ「Windowsの場合」

Mac OS X：
☞ 48ページ「Mac OS Xの場合」

Windows の場合

> **!重要**
>
> 管理者権限のあるユーザーでログオンし、インストールしてください。

前ページの 2 に続いて以下の作業を行ってください。

3 Windows を起動してソフトウェアディスクをセットします。

① ［自動再生］画面で発行元が SEIKO EPSON であることを確認してからクリックします。

② ［ユーザーアカウント制御］画面で［続行］または［はい］をクリックします。

Windows XP/Windows Server 2003：

4 に進みます。

4 使用許諾契約書を確認し、［私は使用許諾契約書の内容に同意します］にチェックを付けて［次へ］をクリックします。

5 インストールするソフトウェアを選択して［インストール］をクリックします。

［ドライバーとユーティリティー］は必ず選択してください。なお、ローカル（直接）接続では［ネットワークユーティリティー］と［ネットワーク管理用ソフトウェア］をインストールする必要はありません。

6 7 の画面が表示されるまで、画面の指示に従って作業を進めます。

7 ［USB 接続］を選択して［次へ］をクリックします。

8 画面の指示に従って作業を進めます。

最後に［終了］または［再起動］をクリックしてインストールを終了します。

オプションを取り付けた場合は 9 に進んでください。

9 ［スタート］メニューから［デバイスとプリンター］の順にクリックします。

Windows Vista/Windows Server 2008：

［スタート］―［コントロールパネル］―［プリンタ］の順にクリックします。

Windows XP/Windows Server 2003：

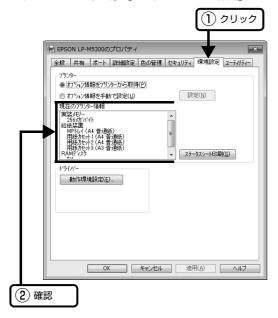
［スタート］―［プリンタと FAX］の順にクリックします。

10 本製品のアイコンを右クリックして、[プリンターのプロパティ]（または［プロパティ]）をクリックします。

Windows Vista：
本製品のアイコンを右クリックして、[管理者として実行] － [プロパティ] を選択します。

11 [環境設定] タブをクリックし、装着したオプションを確認します。

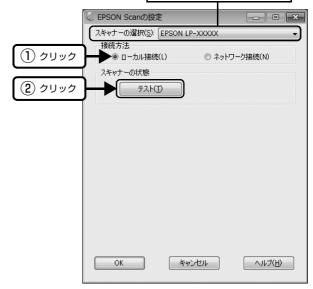
取り付けたオプションが表示されないときは、以下を参照して手動設定してください。

『操作ガイド』（電子マニュアル）－「メンテナンス」－「オプションの取り付け」－「オプションの設定」

12 [OK] をクリックしてプリンターのプロパティーを閉じます。

13 [EPSON Scan の設定] 画面を開きます。

[スタート]（または［]）－［すべてのプログラム]（または [プログラム]）－ [Epson] － [EPSON Scan] － [EPSON Scan の設定] の順にクリックします。

14 [ローカル接続] をクリックし、[テスト] をクリックします。

複数台のスキャナーを接続している場合は、[スキャナーの選択] 一覧から本製品を選択してください。

15 [使用可能] と表示されるのを確認して、[OK] をクリックします。

本製品が使用可能な状態にならない場合は、以下のページを参照して対処し、もう一度手順 13 からやり直してください。

56 ページ「セットアップできないときは」

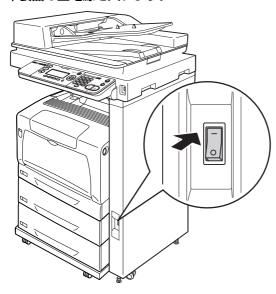
以上でセットアップは終了です。

Mac OS X の場合

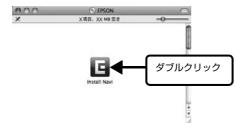
!重要

- 管理者権限のあるユーザーでログオンし、インストールしてください。
- 標準 HFS+ 形式でフォーマットしたドライブにインストールしてください。UNIX ファイルシステム（UFS）形式のドライブにはインストールできません。

45 ページの 2 に続いて以下の作業を行ってください。

3 **本製品の主電源を入れます。**

!重要

プリンター部の電源を切る必要はありません。

4 **Mac OS Xを起動してソフトウェアディスクをセットし、開いた画面で、[Install Navi] をダブルクリックします。**

5 **使用許諾契約書を確認し、[私は使用許諾契約書の内容に同意します] にチェックを付けて［次へ］をクリックします。**

6 **インストールするソフトウェアを選択して［インストール］をクリックします。**

［ドライバーとユーティリティー］は必ず選択してください。なお、ローカル（直接）接続では［ネットワークユーティリティー］と［ネットワーク管理用ソフトウェア］をインストールする必要はありません。

7 **8 の画面が表示されるまで、画面の指示に従って作業を進めます。**

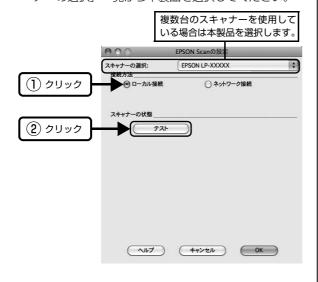
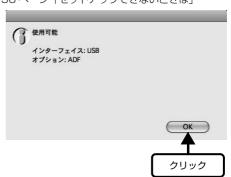
8 ［USB 接続］を選択して［次へ］をクリックします。

9 画面の指示に従って作業を進めます。
最後に［終了］をクリックしてインストールを終了します。

続いて、スキャナーの接続先を設定します。

スキャナーの接続先を設定

1 ［EPSON Scan の設定］画面を開きます。
［ハードディスク］－［アプリケーション］－［Epson Software］－［EPSON Scan の設定］の順にダブルクリックします。

2 ［ローカル接続］をクリックし、［テスト］をクリックします。
複数台のスキャナーを接続している場合は、［スキャナーの選択］一覧から本製品を選択してください。

3 ［使用可能］と表示されるのを確認して、［OK］をクリックします。
スキャナーが使用可能な状態にならない場合は、以下のページを参照して対処し、もう一度手順 1 からやり直してください。
56 ページ「セットアップできないときは」

以上でセットアップは終了です。

ネットワーク(LAN)接続

ここではソフトウェアディスクから起動するソフトを使用して IPv4 アドレスを設定し、同一セグメント内のネットワークプリンターに接続する方法を説明します。別セグメントを探索するには、本製品に添付のソフトウェア「EpsonNet Config」を使用してください。

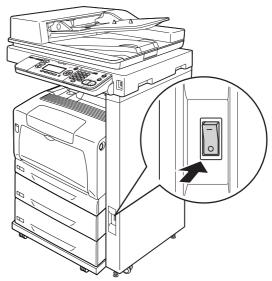
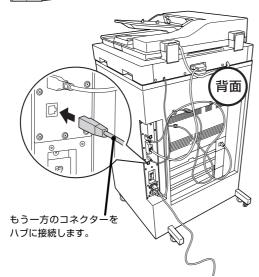
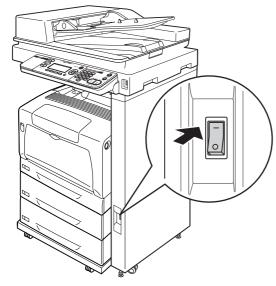
IPv4 アドレスを操作パネルで設定する方法は、以下を参照してください。

『操作ガイド』（電子マニュアル）－「操作パネルの使い方」－「IP アドレスの設定」

ネットワーク設定に関するその他の詳細情報は以下を参照してください。

『ネットワークガイド』（電子マニュアル）

1 本製品の主電源を切ります。

!重要
プリンター部の電源を切る必要はありません。

2 LAN ケーブルを接続します。

3 主電源を入れます。

続いて、以下に進んでください。

Windows：
☞ 50 ページ「Windows の場合」

Mac OS X：
☞ 53 ページ「Mac OS X の場合」

Windows の場合

左記の 3 に続いて以下の作業を行ってください。

4 Windows を起動してソフトウェアディスクをセットします。

① ［自動再生］画面で発行元が SEIKO EPSON であることを確認してからクリックします。
② ［ユーザーアカウント制御］画面で、［続行］または［はい］をクリックします。

Windows XP/Windows Server 2003：
5 へ進みます。

5 使用許諾契約書を確認し、［私は使用許諾契約書の内容に同意します］にチェックを付けて［次へ］をクリックします。

6 インストールするソフトウェアを選択して［インストール］をクリックします。

［ドライバーとユーティリティー］と［ネットワークユーティリティー］は必ず選択してください。

7 8 の画面が表示されるまで、画面の指示に従って作業を進めます。

8 **［ネットワーク（有線 LAN）接続］を選択して［次へ］をクリックします。**

9 **画面の指示に従って作業を進めます。**

最後に［終了］または［再起動］をクリックしてインストールを終了します。

オプションを取り付けた場合は 10 に進んでください。

10 **［スタート］メニューから［デバイスとプリンター］の順にクリックします。**

Windows Vista/Windows Server 2008：
［スタート］―［コントロールパネル］―［プリンタ］の順にクリックします。

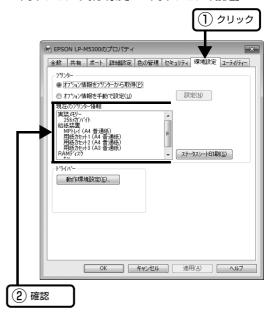
Windows XP/Windows Server 2003：
［スタート］―［プリンタと FAX］をクリックします。

11 **本製品のアイコンを右クリックして、［プリンターのプロパティ］（または［プロパティ］）をクリックします。**

Windows Vista：
本製品のアイコンを右クリックして、［管理者として実行］－［プロパティ］を選択します。

12 **［環境設定］タブをクリックし、装着したオプションを確認します。**

取り付けたオプションが表示されないときは、以下を参照して手動設定してください。

☞『操作ガイド』（電子マニュアル）－「メンテナンス」－「オプションの取り付け」－「オプションの設定」

13 **［OK］をクリックしてプリンターのプロパティーを閉じます。**

14 **［EPSON Scan の設定］画面を開きます。**

［スタート］（または［ ］）－［すべてのプログラム］（または［プログラム］）－［Epson］－［EPSON Scan］－［EPSON Scan の設定］の順にクリックします。

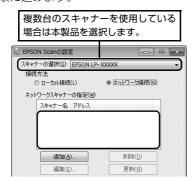
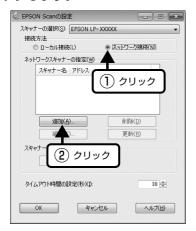
15 **設定状態を確認します。**

複数台のスキャナーを接続している場合は、［スキャナの選択］一覧から本製品を選択してください。

本製品が一覧に表示されている場合

手順 19 に進みます。

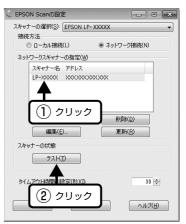
［EPSON Scan の設定］画面を開いた直後は、本製品の検索中のため選択できません。検索が終了して選択できるようになるまで少しお待ちください。

本製品が一覧に表示されていない場合
次の手順に進みます。

16 **［ネットワーク接続］をクリックして、［追加］をクリックします。**

17 **ネットワークに接続されている本製品のIPアドレスが表示されますので、クリックして選択します。**

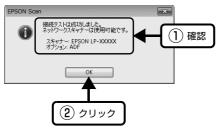
アドレスが表示されない場合は、［再検索］をクリックするか、［アドレスを入力］をクリックして、直接IP アドレスを指定してください。

18 **［スキャナー名］を入力して、［OK］をクリックします。**

19 **接続するスキャナーをクリックして、［テスト］をクリックします。**

［EPSON Scan の設定］画面を開いた直後は、本製品の検索中のため選択できません。検索が終了して選択できるようになるまで少しお待ちください。

20 **［接続テストは成功しました］と表示されるのを確認して、［OK］をクリックします。**

スキャナーが使用可能な状態にならない場合は、以下のページを参照して対処し、手順 14 からやり直してください。

☞ 56 ページ「セットアップできないときは」

21 **［OK］をクリックして画面を閉じます。**

以上でセットアップは終了です。

Mac OS X の場合

50 ページの 3 に続いて以下の作業を行ってください。

4 Mac OS Xを起動してソフトウェアディスクをセットし、開いた画面で、[Install Navi] をダブルクリックします。

5 使用許諾契約書を確認し、[私は使用許諾契約書の内容に同意します] にチェックを付けて [次へ] をクリックします。

6 インストールするソフトウェアを選択して [インストール] をクリックします。

[ドライバーとユーティリティー] と [ネットワークユーティリティー] は必ず選択してください。

7 8 の画面が表示されるまで、画面の指示に従って作業を進めます。

8 [ネットワーク（有線 LAN）接続] を選択して [次へ] をクリックします。

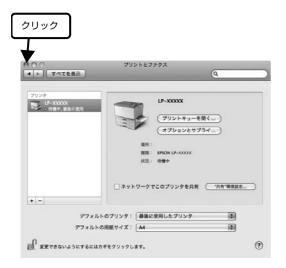
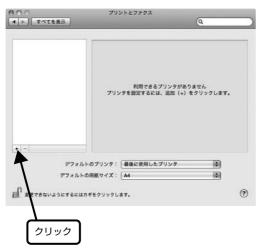
9 画面の指示に従って作業を進めます。

最後に [終了] をクリックしてインストールを終了します。

インストール終了後、プリンタリストにプリンタードライバーを追加します。次へ進んでください。

10 アップルメニューー [システム環境設定] から [プリントとファクス]（または [プリントとスキャン]）を開きます。

11 プリンタリストを確認します。

本製品の機種名が表示されている場合
本製品のプリンタードライバーはすでに追加されています。画面を閉じてセットアップを終了します。

本製品の機種名が表示されていない場合
本製品のプリンタードライバーが追加されていません。［+］をクリックして、手順 12 に進みます。

12 本製品をクリックして、［追加］をクリックします。

参考
［ドライバ］に本製品が表示されていないときは、本製品を選択し直してから［追加］をクリックしてください。

13 本製品が追加されたことを確認し、画面を閉じます。

続いて、スキャナーの接続先を設定します。

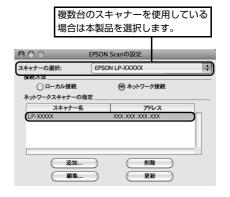
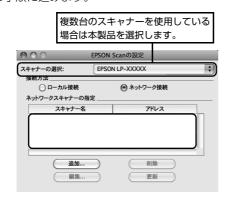
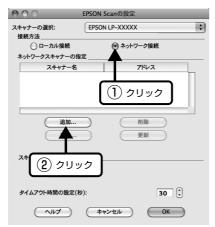
スキャナーの接続先を設定

1 ［EPSON Scan の設定］画面を開きます。

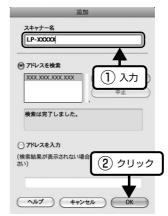
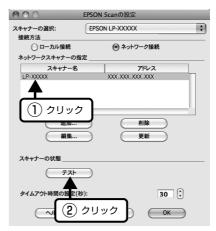
［ハードディスク］－［アプリケーション］－［Epson Software］－［EPSON Scan の設定］の順にダブルクリックします。

2 設定状態を確認します。

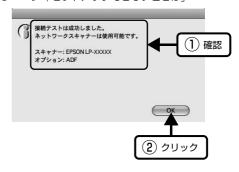
複数台のスキャナーを接続している場合は、［スキャナの選択］一覧から本製品を選択してください。

本製品が一覧に表示されている場合
手順 6 に進みます。
［EPSON Scan の設定］画面を開いた直後は、本製品の検索中のため選択できません。検索が終了して選択できるようになるまで少しお待ちください。

本製品が一覧に表示されていない場合
次の手順に進みます。

3 **［ネットワーク接続］をクリックして、［追加］をクリックします。**

4 **ネットワークに接続されている本製品のIPアドレスが表示されますので、クリックして選択します。**

アドレスが表示されない場合は、［アドレスを入力］をクリックして、IP アドレスを直接入力してください。

5 **［スキャナー名］を入力して、［OK］をクリックします。**

6 **接続するスキャナーをクリックして、［テスト］をクリックします。**

7 **［接続テストは成功しました］と表示されるのを確認して、［OK］をクリックします。**

スキャナーが使用可能な状態にならない場合は、以下のページを参照して対処し、手順 1 からやり直してください。

☞ 56 ページ「セットアップできないときは」

以上でセットアップは終了です。

セットアップできないときは

セットアップに関するトラブルとその対処方法は以下の通りです。これ以外のトラブルについては以下を参照してください。

『操作ガイド』（電子マニュアル）－「困ったときは」

ネットワーク設定に関する情報は、以下を参照してください。

『ネットワークガイド』（電子マニュアル）

電源が入らない

電源コードが抜けていたり、ゆるんでいませんか？

電源コードをコントローラボックスとコンセントに、確実に差し込んでください。

コンセントに電源は来ていますか？

コンセントがスイッチ付きの場合はスイッチを入れます。ほかの電化製品をそのコンセントに差し込んで、動作するかどうか確かめてください。

プリンター部とコントローラボックスを専用プリンター電源コードで接続していますか？

プリンター部背面とコントローラボックス背面のコネクターが専用プリンター電源コードで接続されているか確認してください。接続されていないときは、コードの取り付け方向に注意して接続してください。

29 ページ「電源コード」

プリンター部の電源は入っていますか？

プリンター部の電源が入っているか確認してください。入っていないときは、一旦主電源スイッチを切り、プリンター部の電源を入れてから主電源を入れてください。

プリンター部とコントローラボックスを専用プリンターケーブルで接続していますか？

プリンター部右側面とコントローラボックス背面のコネクターが専用プリンターケーブルで接続されているか確認してください。接続されていないときは、ケーブルの取り付け方向に注意して接続してください。

26 ページ「専用ケーブル他」

正しい電圧（AC100V、15A）のコンセントに接続していますか？

コンセントの電圧を確かめて、正しい電圧で使用してください。
コンピューターの背面などに設けられているコンセントには接続しないでください。

コントローラボックス背面の漏電保護回路のブレーカースイッチが OFF になっていませんか？

ブレーカースイッチが OFF になっているときは、漏電保護回路が動作しているため電源が入りません。漏電保護回路の取扱方法は、以下を参照してください。

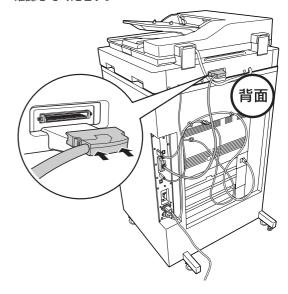
7 ページ「漏電保護回路について」

正常に起動しない

専用スキャナーケーブルが確実に差し込まれていますか？

スキャナーユニット背面とコントローラボックス背面のコネクターに専用スキャナーケーブルが確実に差し込まれているか確認してください。確実に差し込まれていないと電源を入れたときに以下のような現象が発生します。

- スキャナーユニット左側面の輸送用固定ロックが解除されているのにも関わらず、パネルに「スキャナーロックエラー」と表示される
- パネルに 1 分以上「EPSON」と表示される
- パネルに何も表示されず、プリンター部のみが起動する

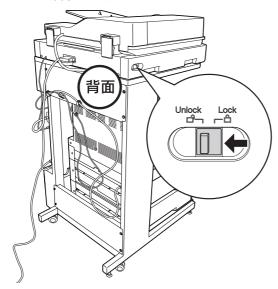
このようなときは、ケーブルコネクターの左右部分が、カチッと音がするまで確実に差し込まれたことを確認してください。

屋内配線のブレーカーが動作してしまう

屋内配線のブレーカーの定格は十分ですか？

ブレーカーの定格が十分であるにもかかわらずブレーカーが動作してしまう場合は、他の機器を別の配線に接続してみてください。または本製品に専用配線を用意してください。

エラーが表示される

「スキャナロックエラー」と表示されていませんか？

スキャナーユニット左側面の輸送用固定ロックが解除されているか確認してください。解除されていない場合は、輸送用固定ロックを解除して、主電源を入れ直してください。または専用スキャナーケーブルが正しく接続されていない可能性があります。スキャナーユニット背面とコントローラボックス背面のコネクターに専用スキャナーケーブルが確実に差し込まれているか確認してください。

その他のエラーが表示されている場合は、『操作ガイド』（電子マニュアル）を参照して対処してください。

『操作ガイド』（電子マニュアル）の「困ったときは」－「パネルメッセージ」では、操作パネルのメッセージとその内容、対処方法を説明しています。

ドライバーがインストールできない(USB 接続)

Mac OS X をご使用の場合に、UNIX ファイルシステム（UFS）形式でフォーマットしたドライブにソフトウェアをインストールしていませんか？

Mac OS X をインストールする際に、ドライブのフォーマット形式を Mac OS 拡張（HFS+）形式または UNIX ファイルシステム（UFS）形式から選択することができます。本製品用のプリンタードライバーは、UFS 形式でフォーマットしたドライブでは使うことができませんので、HFS+ 形式でフォーマットしたドライブにインストールしてください。

CD-ROM の Autorun 機能が働いていない可能性があります。

CD-ROM ドライブの CD アイコンをダブルクリックするか、[マイコンピュータ] － [CD-ROM] － [EPSETUP.EXE] をダブルクリックすることで、セットアップ画面が表示されます。

ネットワークの設定ができない

LAN ケーブルが確実に差し込まれていますか？

本製品のコネクターとコンピューターまたはハブ側のコネクターに LAN ケーブルがしっかり接続されているか確認してください。また、ケーブルが断線していないか、変に曲がっていないかを確認してください。予備のケーブルをお持ちの方は、差し替えて確認してください。

ハブは正常に動作していますか？

ハブのポートのリンクランプが点灯/点滅しているか確認してください。リンクランプが消灯している場合は、他のポートに接続して、リンクランプが点灯 / 点滅するかどうか確認してください。

他のポートに接続してもリンクランプが消灯している場合は、ハブの電源が入っていないかハブが故障している可能性があります。ネットワーク管理者に確認してください。

IP アドレスは正しいですか？

TCP/IP で使用しているときは、IP アドレスがお使いの環境で有効な値に設定されているか確認してください。

IP アドレスは、ステータスシートまたは操作パネルの [ネットワーク設定] で確認できます。

☞『操作ガイド』（電子マニュアル）－「メンテナンス」－「プリンターの状態・設定の確認」

どうしても解決しないときは

症状が改善されない場合は、まず本製品の故障か、ソフトウェアのトラブルかを判断します。その上でそれぞれのお問い合わせ先へご連絡ください。

操作パネルでステータスシートの印刷とコピーができますか？

41 ページ「8. 本製品の動作確認」

できる　　　　　できない

エプソンのホームページで調べてみる

http://www.epson.jp/

［サポート］－［よくあるご質問系］

エプソンインフォメーションセンターにご相談ください。ご相談先は本書の巻末に記載されています。

お問い合わせの際は、ご使用の環境（コンピューターの型番、使用アプリケーションとそのバージョン、その他の周辺機器の型番など）と、本製品の名称や製造番号などをご確認の上、ご連絡ください。

故障している可能性があります。

- 保守契約をされている場合は、保守契約店にご相談ください。
- 保守契約をされていない場合は、お買い求めいただいた販売店またはエプソンサービスコールセンターへ修理をご依頼ください。依頼先は、本書巻末に記載されています。
  保守サービスのご案内は、『操作ガイド』（電子マニュアル）－「付録」－「サービス・サポートのご案内」をご覧ください。

本製品の製造番号は『操作ガイド』（電子マニュアル）－「総合仕様」－「製造番号の表示位置」を参照してご確認ください。

エプソン製品に関する最新情報などをできるだけ早くお知らせするために、次のアドレスにてインターネットによる情報の提供を行っています（http://www.epson.jp/）。

●エプソンのホームページ http://www.epson.jp

各種製品情報・ドライバー類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。

インターネット FAQ エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。
http://www.epson.jp/faq/

●エプソンサービスコールセンター

修理に関するお問い合わせ・出張修理・保守契約のお申し込み先

050-3155-8600 【受付時間】月～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-511-2949へお問い合わせください。

●修理品送付・持ち込み依頼先

＊一部対象外機種がございます。詳しくは下記のエプソンのホームページでご確認ください。
お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

拠点名	所在地	電話番号
札幌修理センター	〒003-0021 札幌市白石区栄通4-2-7 エプソンサービス(株)	011-805-2886
松本修理センター	〒390-1243 松本市神林1563 エプソンサービス(株)	050-3155-7110
東京修理センター	〒191-0012 東京都日野市日野347 エプソンサービス(株)	050-3155-7120
鳥取修理センター	〒689-1121 鳥取市南栄町26-1 エプソンリペア(株)	050-3155-7140
福岡修理センター	〒812-0041 福岡市博多区吉塚8-5-75 初光流通センタービル3F エプソンサービス(株)	050-3155-7130
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 沖縄通関社ビル2F エプソンサービス(株)	098-852-1420

【受付時間】月曜日～金曜日　9:00～17:30(祝日、弊社指定休日を除く)
＊ 予告なく住所・連絡先等が変更される場合がございますので、ご了承ください。
＊ 修理について詳しくは、エプソンのホームページ http://www.epson.jp/support/ でご確認ください。
◎上記電話番号をご利用できない場合は、下記の電話番号へお問い合わせください。
・松本修理センター：0263-86-7660　・東京修理センター：042-584-8070
・鳥取修理センター：0857-77-2202　・福岡修理センター：092-622-8922

●引取修理サービス（ドアtoドアサービス）に関するお問い合わせ先

＊一部対象外機種がございます。詳しくは下記のエプソンのホームページでご確認ください。
引取修理サービス(ドアtoドアサービス)とはお客様のご希望日に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお引取りにお伺いし、修理完了後弊社からご自宅へお届けする有償サービスです。＊梱包は業者が行います。

引取修理サービス(ドアtoドアサービス)受付電話**050-3155-7150** 【受付時間】月～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

◎上記電話番号をご利用できない場合は、0263-86-9995へお問い合わせください。
＊平日の17:30～20:00(弊社指定休日含む)および、土日、祝日の9:00～18:00の電話受付は0263-86-9995(365日受付可)にて日通航空で代行いたします。
＊引取修理サービス(ドアtoドアサービス)について詳しくは、エプソンのホームページ http://www.epson.jp/support/でご確認ください。
＊年末年始(12/30～1/3)の受付は土日、祝日と同様になります。

●エプソンインフォメーションセンター

製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

050-3155-8055 【受付時間】月～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-585-8580へお問い合わせください。

●購入ガイドインフォメーション

製品の購入をお考えになっている方の専用窓口です。製品の機能や仕様など、お気軽にお電話ください。

050-3155-8100 【受付時間】月～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-585-8444へお問い合わせください。

上記050で始まる電話番号はKDDI株式会社の電話サービスKDDI光ダイレクトを利用しています。
上記電話番号をご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話(一般回線)からおかけいただくか、各◎印の電話番号におかけくださいますようお願いいたします。

●ショールーム

＊詳細はホームページでもご確認いただけます。　http://www.epson.jp/showroom/

エプソンスクエア新宿　〒160-8324　東京都新宿区西新宿6-24-1　西新宿三井ビル1F
【開館時間】月曜日～金曜日　9:30～17:30(祝日、弊社指定休日を除く)

● MyEPSON

エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、プリンターをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。
さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス!	**http://myepson.jp/**

▶ カンタンな質問に答えて会員登録。

●消耗品のご購入

お近くのエプソン商品取扱店及びエプソンダイレクト（ホームページアドレス http://www.epson.jp/shop/ または通話料無料 0120-545-101）でお買い求めください。(2011年5月現在)

エプソン販売 株式会社　〒160-8324　東京都新宿区西新宿6-24-1　西新宿三井ビル24階
セイコーエプソン 株式会社　〒392-8502　長野県諏訪市大和3-3-5

ビジネス(LP)　2011. 05

412227100

2012年2月発行
Printed in XXXXX